(日刊)
(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)
滿洲日報
八月五日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橘本喜代治
印刷人 村本武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社

日滿產業經濟に關し新條約締結の議起る
軍部內部の有力意見

【東京特電五日發】陸軍は在滿機關の統制強化と共に滿洲國の經濟關係について產業開發を骨子とし密接なる提攜と統制とを圖るため具體案を研究中で從來統制會社の組織を以て資本企業とのブロックを計畫したものを改め新に產業經濟に關する日滿新條約締結の議が有力に唱へられて居る、これと共に兩國の產業經濟調査會設置の議も起り大體これまで識者間に唱へられた基本的方針に合致する方法を執るべく審議中であると、無論これが實現の上現在の關東軍特務部は廢止する事となり共同調査會に日滿双方から委員を出して具體案を作り一切の指導に當らんとするものである

改革案具體的協議へ
今朝谷參事官入京し
意見一致せねば現狀維持か

【東京特電五日發】谷參事官は五日朝入京、在滿機關改革案を廣田外相宛て出す筈で之れを機會に外務、陸軍、拓務三省間に愈々具體的協議が行はれることゝなつた、滿洲の現狀より見て機關改革の必要が痛感され、岡田首相も關係閣僚もその必要を認めて居るが谷參事官の案の內容如何によりては、既報の如く政府內部に物議の種を播くこととなり却つて成案を得難き惧れあり、各省間の意見が格段の相違ある場合は、暫く時局を見て適當の改正を加へることとし當分現狀維持說もあるので三省協議の結果を見れば何れに落着くか不明であるが大體意見の一致を見た場合は事務當局の議案を基礎として岡田、廣田、林三相が協議し最後的斷案を下すことゝなら う、然し今の所三省間に大分意見の懸隔があるからその歩み寄り付くまでは互に腹藏なき意見の交換を行ひ具體的結論を得ることに努める筈、尙ほ拓務省廢止は首相聲明の通りその意向なく自然その問題には觸れぬ建前で在滿機關の最善の組織を如何にするかに付き研究協議の結果に待つこと

現地案など持たぬ
谷參事官車中で語る

【東京五日發國通】在滿機關統一の現地案を持つてゐるといはれる一問題の人駐滿大使館參事官谷正之氏は五日午前七時十五分東京驛着列車で花輪書記官を帶同して入京直に小石川の自宅に入つた、谷參事官は車中で左の如く語つた

今回の歸朝に就いて種々の噂もあるが僕が二位一體制の現地案を持つてゐる事實は全然ない、三位一體或は二位一體といふことは全く政府の方針に出てゐることで吾々如き出先の者の云々すべきことではない、然し右に就て意見を徵せられゝばお答へする、勿論現在の三位一體制は暫定的なものであるから永久に續くべきものとは思はない、滿洲國の國基鞏固となり各般の施設が完備し日滿間の政治經濟關係が複雜化して來た今日事態の推移によりこれに適應せしむる樣にすることは當然だ、要するに僕の今回の歸朝には二つの目的がある、一つは肝腎の日本國內の情勢並に一般的空氣を打診し且感得し在滿外交機關としての活動を效果的ならしめんとすることと一つは未だ日本內地に滿洲に關する充分の認識がない向もある樣だから斯る人々に對滿見解の啓蒙をするためで他には何の理由もない、東京には約三週間位滯在の豫定である、滿洲國の發展は實に素晴らしいもので五族協和の理想は着々實現しつゝある、米國は英、獨、佛、蘭等各人種から成立つてゐるが人民は誰一人俺はフランス人だと國籍を振廻す者もないやうに滿洲國のそこに住む人々は何國人たりとも滿洲國人と名乘るやうな合衆國が實現することと確信する

お三方の惜別會

東京に御留學士官學校に御在學中の滿洲國皇帝の令弟溥傑氏並びに皇后の令弟に當る潤麒氏、同令夫人（三格姫）のお三方には御兄弟皇帝の登極を慶祝の爲め四日打揃つて御歸國のため東京を出發されたが日滿名流婦人の主催でお三方の惜別午餐會を二日正午軍人會館で催した＝寫眞は向つて右より列席の潤麒氏、溥傑氏、潤氏夫人、小笠原伯夫人林陸相夫人、萬小姐さん、菱刈大將夫人、武藤元帥未亡人

チャーチ氏

【奉天五日發國通】ニユーヨーク・シチーバンク奉天支店支配人チャーチ氏は今回前任地たるシンガーポールに轉任を命ぜられ近く赴任することとなつた、なほ後任には大連支店長のサ◦氏が任命された

某前閣僚の召喚今週行はれん
某事件擴大性を展開

【東京特電五日發】中島男の起訴に次いで高梨博司氏の起訴となり某事件は更に擴大性を展開し事件の大動脈ともいふべき某前閣僚に對する嫌疑濃厚となつたはじめ某閣僚に對しては檢察部でも積極消極兩論あり容易に決定を見ざりしも相對關係にある四人の收容者の供述から某前閣僚の奇怪なる行爲は當然糺彈すべきものとの意見が有力化した、たゞ直接職務に關係なきため瀆職罪として疑義があるも事情を知つて不淨の金へ手を出した不正行爲は容赦なく剔抉する方針で兎に角召喚に決し今週早々行はれる模樣でこれにより前內閣內部の腐敗が一層暴露されるであらう

政府の態度如何では猛然反對を表明せん
軍縮會議と我艦隊派

【東京特電五日發】海軍はさきに首腦部會議を開き、三五年の軍縮會議に對する基本的態度につき協議し、強硬決意の下に根本方針を決定したが、岡田首相がこれをそのまゝ容認して年內にワシントン條約の廢棄通告その他海軍の意向通り遂行するや否やは大いに疑問で、首相は未だ具體的意見を表示しないけれども、大體廣田外相の協和外交を基礎とする前內閣の方針を踏襲し、穩健なる態度を以つて國際關係に善處せんとしながら海軍の決意の如くなるものとは思はれぬ節がある元來元老重臣方面の意向が國際協調に重きを置き無事三五、六年を經過せんとする念願なるものあり、そのため岡田氏を選任し齋藤內閣の延長として內閣組織を行はしめたもので、この重臣方面の意向は既に外交方面に反映し廣田外相が齋藤駐米大使その他歐洲方面の大使まで歸朝せしめて國際關係を詳細に究め軍部と協調して外交的解決を行はんとする用意も傳へられるが、海軍部內特に艦隊派を中心とする強硬派は區々たる外交工作には根本的に反對であるから、この間の協議は容易でないと觀られる、故に今年內に現るべき軍縮の準備的態度方針を見極めた上その主張と反するものあれば猛然反對を表し茲に重大問題を起す惧れがあるので政府も餘程用心し愼重なる態度をとつてゐる

十年度からの增稅はしない
◇―岡田首相語る

【東京五日發國通】岡田首相は四日午後記者團との會見に於て增稅問題に言及し左の如き談話をなし政府は十年度から增稅をなすが如き意志のないことを明らかにした

稅制の整理は何れしなければならぬ問題であるがこれが調査には相當月日のかゝる問題で早急には出來ぬ、從つてこれに關聯する增稅に就ても負擔能力、負擔の均衡などよく調査せねばならぬ、增稅問題については未だ大藏大臣から何等聞いては居らぬが右の樣な次第であるから政府は昭和十年度から增稅するなどとは考へて居らぬ

反蔣意思表明
俄然硬化した西南派

【上海特電五日發】香港來電、西南派と蔣介石氏との關係は不即不離の狀態に置かれて居たが今度蔣氏より十五日廬山會議を開くに當り西南代表の派遣方を要求して來たので西南派は急に硬化し猛然反蔣熱を盛り返し中央が獨裁政治を廢し現中央政府を解消し政權を更改せざる限り廬山には代表を派し得ぬは勿論五中全會にも絕對に參加せずと公然反對意思を表明した

黃氏も廬山へ

【南京四日發國通】蔣介石氏は近く汪精衞、孔祥熙兩氏その他の要人と廬山に要人會議を開き華北對策協議の後黃郛氏の廬山行きを促すことに手筈を定め、その旨黃郛氏に通告したその結果黃郛氏は十日頃飛行機にて廬山に急行することとなつたと傳へらる

孔荷寵投降

【南京四日發國通】支那側消息によれば江西省西北部共產軍の首領孔荷寵は去る二十五日三十六軍周渾元に投降を申出で周軍長はこれを特に優遇して南昌行營に護送した

福州の中央軍共產軍を爆擊

【福州四日發國通】中央軍飛行機は福州來襲の共產軍に對し猛烈な爆擊を開始した、福州の警備は目下城內外に保安團約二千、陸戰隊四百と第八十七師の一部あり手薄ながら共產軍の出足にぶりたるため辛ふじて小康を保つてゐる、福建省主席陳儀氏は民衆に對し不安に捉はれざるやう佈告した、なほ馬公要港部司令官新山少將は狀況視察のため羽風で今朝福州下流の馬尾に到着した、同地碇泊の外國軍艦は日本二隻（球磨、羽風）英米各一隻だが未だ陸戰隊の上陸は行はれない

廢棄を決行
大角海相の强硬意向

【東京五日發國通】大角海相は曩に駐米齋藤大使及び近衞公より米國の事情を詳細聽取したが一方歐洲各國の情況もドイツの再軍備、英佛伊の軍縮態度の硬化など殆ど見るべき成果には期待をかけ得ざる情況にあるので萬難を排しワシントン條約廢棄通告を豫備會商前に決行すべく既定方針に邁進することとなり、大角海相は近く岡田首相に對し一日も早く出來得れば八月中にも海軍の意向を廟議として決定し、內外に帝國の決意を明らかにされたき旨切望することとなつた

使臣會議
外相近く開催

【東京五日發國通】廣田外相は谷參事官が歸朝したのを機會に近く目下滯京中の佐藤駐佛、齋藤駐米、松島駐伊三大使を交へて在外使臣會議を催し廣田外相より協和外交の眞諦を諒解せしめると同時に對滿支、對歐米問題に關し意見の交換を遂げ更に來るべき海軍會議に對處すべき方策に就ても檢討を爲し一九三五、六年突破のため在外機關の活動を圓滑ならしめることとなつた

對蘭印綿織物の輸出組合を結成

【大阪五日發國通】蘭印政府は我が未晒綿布加工綿布類に對しても陶磁器同樣輸入制限の擧に出でんとするの空氣が濃厚となつて來たので紡績聯合會並に輸出綿糸布同業會は四日正午聯合特別委員會を開催、駐蘭印代表部よりの報告を中心に協議した結果、左の如く決定

蘭印の割當制による對蘭印綿織物輸出組合を結成すること、陶磁器輸出組合の前例に徵しても明らかなる如く蘭印市場に於ける數量統制は必ずしも割當制實施を抑制するものとは限らないが强力なる輸出組合の結成はあらゆる對抗策實行に伴ふ不可缺の前提條件であるといふ立前から直ちにこれが組成の準備工作に着手すること

滿洲煙草株式
六日より募集

【東京五日發國通】創立中の滿洲煙草株式募集は愈々六日より三日間東西兩市場で行はれるが既に認可濟みとなつた第一期工事たる新京工場建設準備のため建築技師宗像氏は目下我國專賣局工場を視察中であり創立後早々に建設工事を開始本年結氷前には基礎工事完了の豫定

施履本氏來連

滿洲國北滿外交特派員施履本氏は五日午前七時四十時着急行で來連出迎への令息と共に直に文化臺の私宅に這入つた、北滿現地の諸事情報告並にソ聯の不法越境問題等につき本省と打合せの爲め南下したが大連の私宅に目下病氣療養中の夫人を見舞ふ爲め新京を通過來連したものであると、同氏は數日間滯連の上、新京に赴き公務を果す豫定

ばいかる丸船客

【門司特電五日發】七日入港豫定のばいかる丸の主な乘客諸氏は左の通り

溥傑、潤麒、三格姫、會社員宮代彰、山中鐵、陸軍少將山中誠四郎、海軍少將小林省三郎、會社員淺田隆藏、內外棉社員南地良吉、會社員寺井修一、技師遠藤秀太郎、會社員多田潔、同上村清一、海軍々人田村保郎、商工省囑託太田實、滿洲國官吏山木茂、我孫子藤吉、河村庚久司貸地業村田重義、小林肝生、鍋島五郎中佐

うすりい丸

六日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲高井康太郎氏（關東廳檢察官）五日入港たこま丸にて歸連
▲鷲淵一氏（文理大教授）同上來連
▲太田秀穗氏（日本赤十字社本部員）同上
▲日滿勞務協會特派熟練工一行廿六名　同上
▲山田春雄氏（大日本神農會々頭）五日午前九時發列車にて撫順へ

日曜隨筆
川柳人間教
大島濤明

×

人間に禮儀があるのは水に堤防があるやうなものである、水に堤防があれば氾濫の害がないやうに人に禮儀があれば惡と爭ひのはびこる餘地がない！とは貝原益軒先生の遺言である。世の中は多數人の共同生活舞臺であるからには、各人各個思ふまゝに行つたでは衝突は免れない、弱は長を欲ひ强者は弱者をかばひ、斯くて禮儀謙讓の美風が産れ平和な社會が形つくられるのである。しかし禮儀も度を過ぎると愚となり無駄となり、甚だしきは却て禮を失することになる。

女客一別以來にお茶が冷え

賞揚とおだての間の紙一重

×

親むといふことは相手の人の純心に觸れることである、これまで敵とし或は惡人と思つてゐた人も、近づいて親めば案外味方であり善人である。

純情に觸れて握手の手のぬくみ

×

又これと反對に近づけば近づく程その人の缺點が見えてくる、遠くに離れてゐるときは「偉い人だな」と思つてゐた人でも、一度會つてからは存外普通の人であることに氣附く。

靈峰も山懐ろは只の山

×

淸潔とは室を淸めることだけではない、眞に淸潔な人は、汚はしいことを心に受け入れず、よこしまなことを思はない人である、しかし淸水に魚棲まず！といふ諺がある、只眞水のやうに美しいばかりでは死に等しく覇氣を失ふ、甘さの中に一抹の唐辛子を加へ、美しさの心にいくらかの意地を持つて初めてその物が生きてくるのである。

一抹の鹽で物菜美味となり

×

エマーソン氏は「世間に無くてならぬ人となれ、世間は汝に糧を與ふべし」と言つてゐる、世間になくてならぬ人になることは容易でないが、その社その職又はその店に必要の人物となることに努めること卽ち常人より何か一つ拔けた特技を持つことは努力次第では誰にも出來る又それが一つの方法である。

優越を感じて秘めて白鼠

×

自分の將來に一つの希望を持つことは日常生活に潤ひを加へることである、將來への希望を持たぬ者は、啻に生活が平凡であるばかりでなく、遂には愚痴つぽく、意氣地なき生活となつて仕舞ふ。

燈火が見えて夜道は元氣づき

（註、筆者は滿洲土建協會書記長である）

七寶の柱（78）
小島政二郎
岩田專太郎畫

美しい投げ繩（二）

二人は銀座裏のボントンへ行つた。

「どうなの、景氣は?」

スプーンを口へ運びながら、ふみ子が聞いた。

「相變らずです」

まだ目を落したまゝ、千葉が答へた。

「相變らずなら結構だわ」

「結構でない方へ相變らずです」

「だつて、相當書いてるぢやないの」

「始めは狩野先生のお蔭で、相當澤山書かしてくれたんですけど、日が經つにつれて、少くなるばかりです。この節ぢや、百枚書いて七八枚――惡い時には、五六枚の月もあります」

「そりやいけないわれ」

「今日も――」

今日も實は、畫稿料を貰ひに行つたのだが、採否未定の爲め貰へずに、スゴ／＼出て來たところだつた。が、流石にそこまでは云へずに、千葉は口を噤んだ。

「ぢや、やつぱり私の見たところが間違つてゐなかつたんだわ。詰まらないぢやないの？才能のある本職の方を打ッちやらかして置いて、才能のないことで腦漿を絞つて、大事なエネルギーを枯渇させてしまつちや」

「……」

「どうする氣なの？大切な一生を方向を誤つて滅茶滅茶にしてしまつて」

「……」

「でも、愛するもの、爲めなら、あなたとしたら、悔いるところはないんだらうけど」

「……」

「第三者から見れば、惜しいとも勿體ないとも云ひやうがないわ」

「……」

「さうでせう？これまでのあなたは油繪を書きたい一心で、どんな犧牲でも甘んじて來たんぢやないの？云はば、油繪を書くことが一生の望みでもあり、一生の仕事でもあつたんでせう？そのあなたの氣概はどこへ行つちやつたの？」

「……」

「唯三度三度の御飯を戴いて生きて行ければいゝぢや、あんまり情ないぢやないの？それもあなたに何の才能もなければいゝわ。立派に才能を天から賦與されてゐる方ぢやありませんか」

「……」

「酒や女の爲めに、あたら才能を一度も花を咲かせずに、凋ませた人達の例は日本にも西洋にも澤山あるつて話だわね。近い例が、片多德郎さんなんか、お酒の爲めに一生を臺なしにしたいゝ例ぢやないの」

「……」

「才能を磨く爲めには、お酒や女は捨てるべきだわ」

ふみ子の一言一句は、ひし／＼と千葉の胸を打つた。實際、明けても暮れても、賣れない挿繪を書いてゐる味氣なさ、喝采されない漫畫ばかり書いてゐる物憂さ、來る日も來る日も、千葉家の空は陰鬱に曇つてゐた。

夫婦とも貧乏には馴れてゐるとは云つても、お互に優しい言葉を忘れて月日を送つてゐた。

靜江は、可愛い優しい女ではあつたけれど、何と云つても教養のない悲しさには、心の問題、精神の問題、藝術の問題を打ち明けて語り得る伴侶ではなかつた。

今日ふみ子と逢つて、こんな話をしただけで、千葉は自分の空が晴れたやうな氣がした。暫く忘れてゐた藝術の女神の姿を拜したやうな氣がした。彼は久振に、生の魅力を感じた。藝術への憧れを呼び醒まされた。

けさ奥町の錢莊に 邦人の拳銃强盜

現金三百餘圓を奪つて逃走 勇敢な巡査に捕はる

五日午前八時半過ぎ市内奥町五八德茂錢莊こと王茂田(五二)方を二十七八歳の日本人が訪れ、現金五百圓の兩替を求めたので、出納係黄河漢(四九)が金を出さんと机に向ふや、金の在り所を知つた男は矢庭に隱し持つてゐた

拳銃 を取り出し黄を脅迫しつゝ金箱より現金三百八十一圓をつかんで表に飛び出し逃走を企てたので、黄は大聲に叫びながら犯人を追跡、日本橋派出所附近に差しかゝつたので、同派出所に飛び込み右の旨急報、勤務中の齋藤巡査は直に犯人の足取りを追ひ、遂に監部通一二〇山下ベーチカ商會風呂場に潜伏中の犯人を發見、拳銃を擬して脅迫する犯人に勇敢にも決死の覺悟で飛びつき、映畫そのまゝの

格闘 を演じて漸く逮捕本署に連行、平川司法主任直接の取調べが行はれたが、白晝大膽にも錢莊を襲つた不敵の犯人は原籍廣島縣賀茂郡川上村、當時住所不定船員田村信義(二七)と稱し、新興滿洲國に大きな夢を抱いて來滿したが脚氣に罹つて金に窮し、拳銃强盜を働いて治療費を得んと惡覺の擊にさそはれて二三日前より適當の對象を物色してゐたが、遂に德茂錢莊に

白羽 の矢をたて、本物の拳銃を手に入れること出來ぬので精巧な玩具の拳銃を買ひ求め、大膽にも白晝德茂錢莊に押し入つたものであることが判明した、なほ來滿以來の行動については不審の點が多いので引きつゞき嚴重取調べ中である

鴛淵教授一行 視察のため來連

文理科大學教授鴛淵一氏は五日午前十一時入港のたこま丸で來連したが船中語る

夏休みを利用し東洋史專攻の學生七名を連れて視察に來たのだが滿洲は我々にとつて興味ある研究對象の豐富なところだが金州、旅順を見學した後北平にも行くつもりだ、新京で鄭國務總理にお會ひしたいと思つてゐる

まぜて朝鮮經由で歸る、滿洲は十六年ぶりだ

傷病勇士着連

五日午前六時二十分大連驛着列車で前線で奮鬪した皇軍傷病兵十三名が到着したが右は新京衛戍病院滿員のため送還されたもので直に自動車にて旅順衛戍病院に送られた

二勇士の救助に

けふ高須出雲艦長から謝辭

出雲搭載偵察機遭難に際し旅順港務部員の救助作業は固より椿事突發と共に一般市民が逸早く臨付け海中に飛込み作業に協力した事に關し高須艦長は六日午前九時半港務部に記者を引見して左の如く謝辭を述べた

今回の遭難に際し市民各位が救助作業に努力して呉れた事は誠に感謝に堪へない、出來る事なら親しく御訪れし謝意を表し度いと思ふが何分氏名も不明であるからどうか貴紙を通じ此の點宜敷御傳へを特に御願ひする殊に救助に際し大分怪我された方もあるとの事で何んとも御禮の申上げやうもない、いづれ市長及び民政署長へも御伺ひして御挨拶を申上げる考へです【寫眞は殉難二勇士向つて右操縦士故佐藤兵曹、同左偵察士故佐關兵曹】

關東廳の弔問 出雲機遭難に關東廳では哀悼の意を表し四日午後二時飽田理事官は秘書課長代理として要港部を訪問、安藤參謀に會見今村第三艦隊司令長官に對し深甚なる弔意を表した

揃ひの印半纏に 鼻を打つ紺の香

腕自慢の大工さん一行來る

得意の腕と技術で新興滿洲の土建界に一臂の力を藉すべく日滿勞務協會から派遣された熟練工廿五名は井上隆藏團長に引率され五日入港たこま丸でそろひの腕章に元氣一杯、初の滿洲入りをした、井上團長は語る

これで二回目です、一行は大工の熟練工いづれも建築方面に得意の腕をふるふと云ふのです、大連、新京、奉天、鞍山各地に離れ〳〵になり技術の好いところを見せて内地熟練工の腕並を見せ樣といふのです、幸ひ第一回の特派のものが成績が好くこちらの土建協會から是非にと懇望されたので勇躍して來た樣な次第でまた次々に第三軍四軍と渡滿の豫定ですが大體の契約としては三ケ月で解散といふことになつてゐます

印半纏の紺の香がプンと鼻をつく一行は高岡組その他土建協會員多數に出迎へられ上陸した

思想的に惡化した不良少年 太田秀穗氏來連語る

滿鐵地方課では長らく少年感化院院長として兒童及び不良少年の研究とその感化救濟に當つてゐた現愛國婦人會及び内務省少年保護司囑託太田秀穗氏を招聘し既報の如く八日午後二時より滿鐵社員倶樂部にて「母ら與へよ」の演題のもとに講演會を開くが太田氏は五日入港たこま丸にて來連、船中語る

自分は長い間不良少年の感化と云ふ事について研究してきた、國立矯正院長をしてゐた事もあるし少年队に對する保護等にも當つてゐた、自分の手にかけた不良少年の數だけでも二千名を下らない、軟派硬派色とり〳〵であるが最近の風潮としては思想的に惡くなつて來た樣に思はれる、斬つたり突いたりするうちはまだ何とでも出來るが心の中に巣喰ふ虫はそうはいかない、そこに少年保護のむつかしい點があるのだ、十九日頃安東を濟

東部線又襲はる

貨物列車を脫線顚覆させ 匪賊が一齊射擊

【ハルビン五日發國通】五日午前六時三十五分北鐵東部線小九站、密蜂站中間を進行中のポクラ發第二〇三號貨物列車は匪賊のため線路を取外されてゐたゝめ轟然たる音響と共に機關車一、貨車四輛顚覆し線路兩側に潜伏中の匪賊の一齊射擊をうけ貨物を掠奪されたが乘務員及警乘兵の死傷者は不明、之がためハルビン、一面坡より救援列車現場に急行した、なほ今朝七時ハルビン發國際列車は立往生中

西瓜取りの壯觀(上)と 海濱のいこひ(下)—傅家庄にて

州内外對抗庭球戰

午前は州内リードす

二勝二敗のあとを承けた滿洲體育協會の州内對州外對抗軟式庭球戰は五日午前十時三十分より北公園滿鐵テニスコートにおいて擧行、定刻兩軍選手テニスコートに整列し林田體協主事の開會の辭後前年度優勝チーム州外軍より優勝盃、優勝旗の返還あり、右終つて直に試合を開始、州外先づ先鋒二組快勝して2—0とリードしたが州内軍の攻擊漸く振ひ爾後連續三勝して午前中3—2で州内リードす、成績左の如し

州外 州内

○森本・安部 四—三 兩見・岡部

森本コントロールなく1—3とリードされたが第五ゲーム安部の活躍と森本の當りで2—3と挽回し更に形勢を逆轉せしめて勝つ

○田中・尾原 四—二 山蔦・伊藤

山蔦巧みに試合を進め、始め2ゲームを得しも前衛伊藤の凡失多く敗る

岸川・中村 三—四 元吉・吉田○

元吉の强サーブに第一ゲームを簡單にとられたが續くゲームを得られ3—1となりしも3—3に漕ぎつけ最後のゲーム元吉よく粘り加ふるに吉田のスマッシユきまるに反し岸川のミス外く遂に元吉組勝つ

相木・岡部 二—四 森川・津島○

双方ミスに依つてゲームは進行したといつてもよいほど打球が荒れて居た、最初森川組續けて3ゲームをとつたが爾後挽回されて3—2となり最後のゲームはジユースを繰り返へすの接戰を演じたが遂に森川組に凱歌揚る

矢野・宍戸 一—四 泉・因藤○

今日の戰ひを決すべき州内外兩雄の對抗互に秘術を盡して美技續出して觀衆を緊張せしめたが矢野の凡失多く僅かに第二ゲームをものにしたのみで泉組快勝

都市對抗野球(第一日)

東京勝つ 吹田の奮戰及ばず 15A—10

全國都市對抗第一日たる東京倶樂部對吹田戰は五日午前十時より神宮球場に於いて池田(球審)森田、藤田(壘審)審判、吹田先攻で開始し吹田軍奮戰せるも及ばず十五A對十で東京勝つ閉戰二時五十分(内地時間)バツテリ左の如し

吹田	1	0	0	4	1	0	2	0	2	10
東京	2	0	2	3	0	2	2	4	A	15A

吹田 本田、山下—富田
東京 宮武、菊谷—伊藤、宮脇

都市對抗野球 大連で中繼放送

大連放送局では五日より開始された全國都市對抗野球大會實況を中繼することゝなつたが、五日は午前十時より午後四時まで、六、七兩日は午前九時二十分より午後六時まで放送、なほこの間經濟市況は放送せざる由

明大新人快勝 對上海クラ戰

【上海四日發國通】明大新人對上海倶樂部第二回戰は四日午後三時三十分上海倶樂部の先攻で開始五A對零で明大勝つ

順調に進めば 准決勝に出場 濱崎主將は語る

【東京四日發國通】四日の都市對抗野球代表者會議に出席の濱崎主將は組合せ決定後左の如く語つた

今皆んなのコンデイションは良好で試合が順調に進めば準決勝に東京と顔を合せる、之が大問題であるが實業チームとして今春來、連日練習してチームの統制と訓練を積んでゐるから東京が如何に粒揃ひでも大して悲觀してゐない、元氣一杯の山下君が舊友宮武君の豪球をブッ飛ばす事も豫想されて波瀾は免がれまいが、自信は持つてゐる、只荒木投手の體の具合惡くプレートには私と中澤君とが立つが、昨日自動車で衝突し私が左の人さし指をちよいと傷めたのが不安である、なあに之れでもきつと投げ通して見せますよ

と非常な元氣である

全滿鐵體育ボール大會

……本社主催……

奉天國際運動場に於て 十九日、二部に分けて

滿鐵運動會主管本社主催の全滿鐵體育ボール大會は回を重ねること四回年々歳々隆盛となりその參加數も四十有餘團體の多きに達し一日を以て終了不可能の狀態の盛況を呈して居るが本社では過般來主管者たる滿鐵運動會球技部と種々協議の結果、來る十九日午前九時より奉天國際運動場に於いて第五回全滿鐵體育ボール大會を左記規定の下に開催することとなつた、尚本大會より參加チームを第一、第二兩部に分け、銓衡委員會に於いて優秀チームと認めたるものを第一部チームとなし他は第二部となし第一部第二部兩部別個に優勝チームを定め第一部優勝チームには從來の伍堂優勝盃を又第二部優勝チームは新優勝盃を授與することに決定した參加規定左の如し

▲參加資格 滿鐵社員たること

▲チーム編成別

1、總務計畫兩部は各課所單位
2、經理部鐵路總局は各課單位
3、鐵道部は各課所場區驛別單位(但し埠頭事務係は各埠頭係別單位)
4、商事部は各課所倉庫場別單位
5、地方部は各課所場館學校(但し學生生徒を除く)醫院別單位
6、撫順は各課所場學校(但し學校生徒を除く)別單位
7、經調哈爾濱事務所は各一單位
8、鐵路水道兩局は各處單位

(註)…女子チームは上記規定に從はず隨時チーム編成のこと又上記別の各チーム編成の際男女混合チームにても可

▲試合方法 AB兩組に分け更に數組に分け各組に於いて三回の試合を行ひ、其勝者を以て更に抽籤組合せの上優勝者を決定す

▲申込方法 選手九名、補缺三名の氏名を明記し代表者名を以て申込みのこと

▲申込締切期日 十五日まで

▲申込場所 滿洲日報社營業局事業部宛

大實對アーミー戰延期

【天津四日發國通】期待された大連實業對アーミー軍第二回戰は雨天のため五日に延期された

原田商會主母堂

金牌松鶴釀造元原田謙三氏母堂ハツ刀自は腦溢血にて加療中四日午前十時四十分遂に永眠した享年七十告別式は八日午後五時より市内八幡町東本願寺で執行すると

天気予報 (六日)

北西の風驟雨模樣 後天氣よくなる

滿潮(午前七時四五分 午後八時〇〇分)
干潮(午前零時一五分 午後二時一五分)

各地溫度(五日午前十一時)

大連	二四	奉天	二七
旅順	二三	新京	二七
營口	二六	新義州	二六
哈爾濱	二六		

強烈な海の魅力に ゴッタ返す傅家庄

第二回のラッキーデー

苦熱八月のクライマックス、五日の日曜日、市民大衆は海へ、海へと第一回の盛況を忘れかねて本社主催傅家庄海水浴場の第二回ラッキデーへ心は飛ぶ

驟雨模樣 の豫報も何のその、市電桃源臺で下車して傅家庄行のバスに乘り切れず、ハイヤーを驅んで一刻も早くと驅けつけようと焦心する海の魅力—海水浴場内で潮風に翩翻と飜る赤い本社々旗が視野に入るが早いかバスを下りる氣早なお孃ちやん、坊ちやん、今日ばかりは善良なパパ振りを發揮してウンウンと下車してしまふお父さん、ラッキーデーの人氣は彌が上にも昂まつて行く、深綠のアカシヤをバックにして滲々と

展開する 碧色の海、一週間の都塵はその一瞥で洗ひ流されてしまふのだ、美しく冷たい玉砂利に素足を浸して自然への接觸を靜かに樂しんでる老夫婦、巖頭でのんきに綸を垂れて居る太公望、さては自然のカンバスに描くのを忘れた油繪寫生の若い藝術家、桃色に陽焼けして沖を眺めるロシア婦人、海は青く赤い浮木標は鮮かだ、ジヤンプ臺に密集する河童連、我克解船を扈從者に王者の如く君臨してる西大連島、涼風にはた〳〵と鳴る黍とテントの中から靜かに流れるタンゴ、ワルツ—生命の躍動と

詩の世界 「おい、林檎をそんなに早く食べちやつては、あとで困るぜ、それより西瓜を奪取して來いよ」と若い女性はパパに叱られて居る、ガランガランと鳴らす鐘を合圖に十一時半第一回の西瓜取り競爭が開始された、サンパンから投げられる青い球—西瓜を目掛けての爭奪戰、人、人、しぶき、しぶき、拔手、クロールは西瓜に集中される—陸に揚る歡聲「おい、俺にも半分呉れよ」と囃りだす河童連、赤い囃りかけの

小碎片は 波の間に〳〵浮び流される、陸續とバスから殺到する愛讀者諸氏、かくて午後の黑ん坊大會、海上人探し大會を控へてラッキーデーの人氣は其の沸騰點に近づいた

新講談 丹下左膳 (185)

林不忘作　小田富彌畫

笹便り（一）

「何うした、戸の隙に挾んで來たか」

と源三郎は、例の新刀のやうな蒼白い顔に、引きつるやうな笑ひを見せて、折りから庭づたひに歸つて來た谷大八を、見迎へた。

大八、袴の後ろをポンと叩いて膝を折り、

「ハツ、うまくやつてまゐりました。何やら多勢で、ワイ〳〵論じてをりましたが」

「ウフツ、今頃は丹波のやつめ、さぞ青くなつてゐることであらう」

さう言つて源三郎は、ゴロッと腹這ひになりました。

黄びらの無紋に、茶献上の帶。切れの長い眼尻に、燭臺の灯が物凄く躍る。男でも女でも、美しい人は得なものです。どんな恰好をしても、それがそのまゝ、素敵もないポーズになる。

早い話が、今この伊賀の若侍。畏まつた樣子で、お褥の上に御紋附の膝を並べ、お脇息を引きつけてゐる時は、兄對馬守とはまた別の、一風變つた貫祿が備はつてゐて、我武者羅な若々しいなかにも、着飾つた驪馬のやうな男性美が溢れるのですが。

かうして、着流しでやくざに寢ッ轉がつてゐるところは、また妙に、御家人崩れみたいな捻つた味が出て、女の子をボーッと上氣させる。

清元か何か唸りながら、片手の蛇の目に春雨をよけて、ニッコリ辻斬りでもやりさうです。

こんなことを考へながら、傍からこの源三郎の横顔を、惚れぼれと眺めてゐるのは、お孃樣の荻乃だ。

「では、何うしても丹波をお斬りになりますの?」

荻乃は、源三郎の寢姿へ團扇で風を送りながら、さう訊いた。

あの丹下左膳に連れられて、怖さと嬉しさの交錯した不思議な氣持ちで駈けつけた六兵衛の家に、病を養つてゐた源三郎と、荻乃は絶えて久しい對面をした。

それが、何うして知れたのか、翌日の夕方、この道場から安積玄心齋、谷大八などが迎ひに來て、源三郎ともども此處へ引き取られたのです。道場へ歸つてからは、この座敷に源三郎のそばに付きゝりで、まだ繼母お蓮樣や峰丹波を始め、不知火の人たちには、姿一つ見せずにゐる。

嫉妬に驅られて、密告するつもりで知らせに來た彼のお露は、案に相違！　長らく行方不明だつた若殿の居所を教へて呉れた大恩人だといふので、下へも置かぬ待遇ぶり。お禮をあつて、大枚の金子まで頂き、源三郎と荻乃樣が歸つて來るちよつと前に、父六兵衛の家へと鄭重に送り返された。

ちやうど荻乃、源三郎と入れ違ひに、何が何やらサッパリ解らないお露、狐につまゝれたやうな氣持で父の家へ送られて行きましたが、これで見ると、この娘は、無意識のうちに、源三郎を再び道場へ返す役目を果したのです。そして、今後如何に、このお露が物語に現れて來るか?

それは後日のこと、致しまして今。

矢つ張り丹波を斬るのか、と訊いた荻乃の言葉に、源三郎は無精ッたらしく首を捻ぢ向けて、

「彼が斬られるとは限らぬサ。余が斬られるかも知れぬ」

「マア怖い！」荻乃は、團扇で顔を隱して「そんなことになつたらあたくし何ういたしませう。でもやつぱりあなた樣のはうが、お勝ちになるにきまつてゐますわ」

源三郎はこの荻乃を、一體何う思つてゐる? 愛してゐるのか、ゐないのか、誰にもさつぱり判りません。

その時です……。

雨戸の外の庭に、ポン〳〵と二つほど、手が鳴りました。

銀界縱走

獨逸ゾーカル社特作全發聲日本版、スキー、スケート、跳橇、競馬等々冬のスポーツを集めた雪を背景の明朗篇、アーノルド・ファンク博士原案で、マックス・オバール監督の下に歐洲スキー界の男女權威者が總出演してゐる（中央館次週上映）

えいがとえんげい

テナー奥田良三 近く來連か
『狂亂のモンテカルロ』の歌手 秋の大連樂壇の第一陣として

關屋敏子孃獨唱會以來聲樂家の來連はとぎれてゐたが、最近大連に於ける音樂關係者間にポリドール專屬歌手、テナー奥田良三の來連が傳へられてゐる、テナー奥田良三は滿洲方面ではレコードのみで知られてゐるが、絶對的好評を博した「狂亂のモンテカルロ」に於ても知られる如く　豐富な聲量と輕妙なる技巧の所有者で、東都樂壇に於ては藤原義江に代つて將來の日本聲樂界を代表するであらうとまで云はれてゐる、先年イタリーに於て催された世界音樂コンクールに參加して堂々二等に入賞し世界の名手を驚かせた程で、昨年ポリドール專屬歌手として、目下賣出し中の民謡歌手東海林太郎と共に來連すると傳へられてゐたが、そのまゝ立ち消えとなつてゐた處

最近　具體的に來連の話が進められてゐる模樣で、實現の曉には大連の音樂ファンを狂喜せしめるであらう

國太郎が 越後獅子
日活館で踊る

來連中の日活時代劇部スター澤村國太郎、並びに實妹日活現代劇部新進澤村貞子兩優は連日日活館のステーヂに立ち國太郎は輕妙な漫談をまじへた挨拶、貞子は得意の舞踊でファンを喜ばせてゐるが、いよ〳〵五日限りで大連のファンにお別れ、五日二十二時發列車で新京に向ふことゝなつたが、五日は最終日といふので來連以來のファンの好意に酬いるため五日晝夜は國太郎が特に舞踊「越後獅子」を踊ることになつた、國太郎は花柳流踊りの名取りで、その舞踊は映畫界でも最も有名なものである

木の花會
最終日番組

大連劇場上演中の木の花會は連日好評を博し、いよ〳〵五日を以て大連を打ち上げるが、最終日番組は左の如くである

▲常磐津「花舞臺霞猿曳」「夕霧」▲清元「神田祭」「保名」（立方澤村國太郎）▲長唄「老松」（立方藤間勘奈津）「鞍馬山」（立方北村高子）

日活聲畫に 解說者採用
「三度笠」と「女一代」に

日活では目下伊藤大輔監督が撮影中の大河内傳次郎主演のオールトーキー「明治三度笠」へ新手の映畫說明を加へるべく解說者を物色中であつたが、京都帝國館の今井義人氏と決定した、なほこの他東京で近く製作する阿部豊監督第二回作「女一代」はパートトーキーとして發表されるので、これが解說挿入を松井翠聲氏に依賴し、大いに成果を期待してゐる

川田芳子が 舞臺へ轉向
女優二百人の送別會

長き銀幕生活を捨て、舞臺へ轉向することになつた松竹蒲田の大幹部女優川田芳子の送別會が八月二日午後六時よりレインボーグリルに開催されたが、集ふ者は栗島すみ子、飯田蝶子（發起人）を始め蒲田女優二百名で絶對に男子を加へぬ女優の大集會であつた

私語

日活二番館として賣り出して來た帝國館、館員協力一致をモットーとして小笠原獨裁首領の下に活躍してゐるが▲三日夜間興行後「曠野の果」の宣傳に從業員全員が五班に別れ、宣傳ビラ五千枚を持つて市内主要區域を戸別訪問奇襲政策に出たが、この宣傳が當つたか何うか四日夜は滿員札止めで一同大ニコ〳〵▲澤村國太郎の話上手は日活館の舞臺挨拶でよくうかゞはれるが、四日映畫人協會の歡迎會でも殆ど一人で座を持ち切り、口達者揃ひの協會員完全に國太郎に押されてゐた

馬越藥學博士指導
橋谷農學博士監製

一家の保健劑

健康…これが貴方の家庭を明るく幸福にするのです、一家揃つて健康であるために先づエビオス錠を御常備御愛用下さい

胃腸强化……に

胃腸と健康とは極めて密接な關係にあります、胃腸が弱くてはどんな榮養物、滋養物も消化吸收されません殊に夏季は暑さの爲めに平生健康を誇る人々でさへ胃腸を害ひ易いのですから、單なる消化劑等にたよらず進んで胃腸を强くする藥劑を選ばねばなりません。エビオス錠は胃腸を丈夫にし、その機能を正調活潑にし食慾を振起し、消化吸收力を高め健康の基礎を强固にいたします。

健康增進……に

たとへ健康人でも淸々しい氣分と、溢るゝ元氣がなければ眞の健康とは申せません。朝目醒めた時にも何だるいとか、仕事にも倦み易く、疲れ易い等は脚氣か、身體に變調があるからです。夏季は殊に新陳代謝が旺盛し、ヴイタミンBの消耗が激しくなつて來ますから、ヴイタミンBを始め各種の榮養要素を豐富に含有するエビオス錠の常用が望ましいのです。

結核療養……に

夏は結核療養者の危機です、食慾は振はず、消化吸收は衰へ、榮養分の消耗は激しくなる一方ですから、胃腸、榮養の綜合作用あるエビオス錠によつて食慾を振起し、同時に榮養素を豐富に補給しなければなりません。人によると肉汁がよい、肝油がよいと云はれますが、どんな榮養素も胃腸に消化吸母の能力がなければ榮養とならないばかりか、一層胃腸を酷使して却て悪い結果を齎します。

說明書進呈

大阪東區道修町三丁目田邊五兵衞商店宛御申込み下さい。

適應症

食慾不振(肺・肋膜の)胃加兒答・腸加答兒・胃酸過多症・胃弱・消化不良・常習性便秘・腸內異常醱酵・綠便・腺病質・發育不全・病後衰弱・榮養不良・產前產後脚氣・乳汁分泌不足・虛弱……等

效く…

ヘーフエ劑は ビール酵母で **醱酵性…**

ヘーフエ劑の力は一つに効その活性酵素力とヴイタミンB含有量の多寡によつて決定する。日本藥局方にも「藥用酵母は麥酒酵母にして醱酵力あるもの」と嚴然規定してゐるのも實にこの故である然るに市販酵母劑にしてこの點を堂々と聲明し得るもの果してありやエビオス錠は新鮮なるビール酵母を特許の低溫乾燥法にて製劑化したる完全酵母劑にしてヴイタミンB量の豐富なる點に於て、活性酵素力の多種類なる點に於て斯界に完全酵母劑を誇り得るものである。

藥價低廉

大人約三十日量 三五〇錠	二圓
七〇錠	五十錢
一〇〇〇錠	五圓五十錢
(大粒) 五〇錠	七十錢
一〇〇錠	一圓三十錢
五〇〇錠	五圓五十錢

製造元　アサヒ・エビス・サッポロ・ユニオンビール釀造元　大日本麥酒株式會社
株式會社　田邊五兵衞商店　大阪市東區道修町

販賣元　株式會社　田邊元三郎商店　東京市日本橋區本町

ホントウのヘーフエ
完全酵母劑

エビオス錠

一劑で消化・吸收・榮養・治療の綜合作用を發揮する

EB 683

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 指定所 二割以上加算
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

政友長老靜觀を破り黨の更生策に乘出す
"逆轉政治"に突擊か

【東京特電五日發】政友會の平和統一に關し床次一派の入閣離黨により反動的に結束を固めたる感あるも黨內の事情は依然錯綜し人心は暗々裡に更生的局面打開を欲し新官僚派の

擡頭 に對し何等積極的行動を執らざる現狀を飽き足らずとするもの多く、このまゝ推移することは前途を悲觀せねばならぬ事情ありとし過般來靜觀してゐた岡崎邦輔氏は最早放任を許さずとして黨の更生策のため乘り出すこととなつた、斯く長老が動き出すと舊政友系を中心として望月、山本(條)前田(米)等常に黨の中堅を以て任ずる領袖連の合流により何等かの展開策が講ぜられるものと觀測されるが岡崎氏の意見は現在の客觀的情勢が政黨が官僚に屈伏するや否やの重大危局にあるものとし

最近 黨幹部の强硬論は必ずしも惡くはないが獨斷的統制を以て黨を率ゆる如き遣り方は勞多くして効尠きを以て黨の指導方針を現政界の大勢から見て眞に國民に共鳴を得る大所高所より表示し大政黨の向ふ所を明かにせんとするものである、現在の統制は多數の結束疑はしきを避け寧ろ少數でも完全なる統制を內部的に執らんとするが如き政黨を率ゆる所以でなく、高く遠大なる指標の下に積極的統制維持を圖り、新官僚派を中心に擡頭したる最近の

政治 の逆轉を眞正面より痛擊憲政常道を高唱せんとしてゐる(寫眞上から岡崎、望月、山本、前田の諸氏)

新規要求に對し半額查定主義
大藏省極力公債發行額減少を圖る

【東京五日發國通】大藏省主計局では明年度豫算編成期を前にして目下各省との間に頻に豫備折衝を進めて居り各省の概算書說明聽取は出來る限り八月一杯を以て終り九月に入ると同時に查定に着手する豫定であつてその順序は昨年同樣國際政局の現狀に鑑み海軍及び陸軍の國防豫算等より詮議する事になつてゐる、而して各省の新規要求は陸海兩省を始め內務、農林其他非常時局の經費として少くとも十二億圓を突破する狀態にあるも一方歲入缺陥補塡策としての增稅については政府は明年度に於てこれが實行の意志を有してゐないので歲入不足は一切公債財源に俟つ外なく大藏省としては新規要求に對しては半額查定主義を以て臨み極力公債發行額を少額に止めんとしてゐる、幸ひにして最近の國庫の狀況は一億圓以上の自然增收が略確實とされ今後の經濟政策金融政策の圓滑なる遂行によつては公債の消化を圖り所期の方針通り公債發行額を九年度より減少することを目標に嚴重查定をなすべく準備を整へてゐる

對滿認識を是正打開
上京の谷參事官

【東京五日發國通】谷駐滿大使館參事官は五日歸京したが同氏の重要使命としては目下內地では來年の軍縮會議を中心として論議され國民一般の注意を全くこの方面にのみ集中せられた爲に滿洲に對しては萬事閑却勝ちであるのを遺憾として此の際對滿認識の是正を痛感し今回の歸京に當つても關東軍その他と充分打合せを濟ませ要路の人々を歷訪の上一日も早く對滿國策の具體的決定を進言するものと觀られる、從つて在滿機關の統一問題に就ても當然現地の要求を披瀝しこれが貫徹を圖るべく努めるものと觀られる

點心
兄哥連に持てた市長さん
鹽原時三郎氏

◇…關東廳秘書課長鹽原時三郎氏といへば、堂々六尺豐の人並はづれた偉大な體軀の持主だがその若い時代はまた人並はづれたトシ〳〵拍子の出世ぶり、二十八歳で靜岡郵便局長、三十三歳で清水市長といふ具合で相當人にうらやまれたものだ。

◇…殊にその清水市長時代は、まるで親爺のやうな市會議員連を牛耳つて名聲嘖々、しかもその豪放磊落な性格は如何にも土地柄にピッタリと當てはまり勇み肌の兄哥連から萬幅の信賴と支持をうけてゐた。

◇…で若しも、この市長さんに反對する奴でもあると、之れ等威勢のいゝ兄哥達が承知しない、忽ち天秤棒が飛び出すといふ騷ぎ。

◇…だから鹽原さん、いかめしい秘書課長に納まつてゐる今でも、その當時の思ひ出は自慢の種らしい。

◇…鹽原さん曰く

何うだい、僕の味方にやあ昔から金持なんか一人も居ないぜ、何時だつたか清水の或床屋で僕の惡口をいつたといつて憤慨した若者がいきなり刺身庖丁で相手に斬りつけた、しかもそれが一面識もない男だつたのには一寸面喰つたよ。

◇…お蔭で鹽原さん當時新鮮な魚にはこと缺かなかつたさうな(旅順)

對日硬肯かれず親歐米派の不滿
顧維鈞氏等辭表提出

【滿洲特電五日發】顧維鈞(駐佛)郭泰祺(駐英)施肇基(駐米)胡世澤(駐瑞西)顏惠慶(駐蘇)氏等の親歐米派駐外大公使は對國聯態度協定のため七月初旬歸國し蔣介石、汪精衞氏等と協議の結果九ケ國條約に基き對外强硬政策を以て進むことに決し特に對蘇關係に重點を置き國內に於ける對蘇事項は汪精衞氏その他は顏惠慶氏に於いて擔任進行することゝなりその具體案は五中全會に提案する如く決したる模樣であるが、これ等駐外大公使等は中央政府が黃郛氏等親日系人物の建議に聽從したる結果對日外交は全く日本に屈服し事實上に於て滿洲國を承認したる結果に陷りたりとて歐米各國に於ては支那の態度を嘲笑しつゝありと國際輿論を指摘し中央に對日態度の更改方を建議した、しかるに蔣介石氏は

國軍の主力、國內の主力量を暫時淸鄕剿匪に傾注するは將來の禦海計畫を完ふする所以であると主張し駐外大公使等の建議を容認せざるため彼等は不滿を抱き辭職休養を申出で汪精衞氏等がこれを懇留中であるが、爾來態度消極的にして顧維鈞氏は鄕里において顏惠慶氏は山東、胡世澤氏は北平において何れも形勢觀望の狀態である、駐外大公使等の蔣介石氏に對する不滿の一例として最近顧維鈞氏は何應欽氏宛左の電報を打電してゐる

余は歐洲より歸國し我國の狀態を見るに過去二ケ年の情勢に比し甚だ國力頽廢し全國的に國內不統制を感ず、世界の情勢が日一日と急迫し第二次大戰を豫想せらるゝ重大危機に際し悲痛の感に打たれたり、我國の存亡は今や世界の來るべき危機を分岐點として決せらるゝ情勢にある然るに蔣委員長は今次の重要會議に於て「國軍の主力國內の主力量を暫時國內の淸鄕剿匪に傾注するは將來の禦海計畫を完ふする所以なり」と斯の如きは國民黨當初の計畫方針にして民國二十三年の今日一九三五、六年の重大危機を控へ國政を掌る一國主權者の當を得たる計畫なりや、固より現下中國の情勢より已むを得ざることなりと雖も少なくも黨國政治の一部責任を帶ぶる我等の最も反省し自覺すべき重大事である

滿洲問題と航空部隊
陸相解決、充實に邁進

【東京五日發國通】陸軍では定期大異動の發令を終り中央部人事の陣容も整つたので林陸相は愈々一意國策の遂行に努力することとなり準備を整へてゐるが陸相としては先づ第一に

一、滿洲諸問題の解決
二、航空部隊充實計畫

に邁進する決意である、而して滿洲に關する諸般の問題に就いては關係當局に於いて案を作成して林陸相の許に提出されたがその大綱は

一、在滿機關の統一强化
一、治外法權の撤廢
一、滿鐵附屬地行政權の引渡
一、滿洲國居留民の二重國籍

等諸問題に關する陸軍の根本方策であるが林陸相は滿洲問題の解決は陸軍が指導的立場に在るに鑑み關係當局案に就き愼重考究し確乎たる方針を決したる上近く岡田首相をはじめ關係閣僚にこれが解決につき折衝を始める模樣である、又航空部隊の充實に就ては國際的重大時局を前に控へ各國は空軍大擴張を企圖してゐるので陸軍としてはこれに對應する計畫の樹立に努力してゐるが航空部隊の擴張は軍需工場、操縱士、機關士等の充實を先決とする關係上これが計畫は四年若くは五年繼續事業とする意向であつてこの充實は滿洲方面に行ふ方針である

移民政策を確立
けふ拓務省議開催

【東京五日發國通】拓務省では來年度豫算原案作成のため六日午後一時から拓相官邸に省議を開く筈であるが主要項目中最も重視すべきはブラジル移民政策で曩にブラジル國移民憲法が改正され從來我が移民は每年約二萬人に上つてゐたものが僅かに三千人に激減せられるに至つたので拓務省がこれに對し來年度豫算を如何に編成善處するかゞ注視の焦點であるが、同省としては國家的見地からこれは單に拓務省一個の問題に非ずと爲し重要國策の一として外務、大藏兩省の協力援助を仰いで出來る限り從來と大差なき移民政策の確立實施を期せんとする方針の模樣である

非常時局乘切り迄財政建直しは困難

【東京特電五日發】藤井藏相は事務當局であつた時は增稅論者として、高橋前藏相にもその意見を述べ赤字財政の收支の均衡を得る手段としては增稅の外なしとの意嚮であつたが今回高橋氏同樣今は增稅の時期に非ずとして昭和十年度は增稅の意思なきことを言明した、この轉向は高橋氏の指導精神によること無論だが軍需工業のインフレと企業資金の潤澤なる一部事業界はこの聲明により安堵の胸を撫で下し、藤井藏相もまた當分赤字財政を續けるものとして當面の好況を喜んでゐる、無論十一年度以降がどうなるかは全く不明だが三十五、六年の難關を控へ軍事費が極端に膨脹する際假令增稅を行ふも財政の正常化は不可能であるからこの非常時局を乘り切るまでは赤字公債の尨大豫算は免れずその後に來る國民負擔の增加と財政建て直しの容易ならざる事態とは今の處考慮に置けない破目にたち高橋財政踏襲の腹を決めたものと見られる

墺國復辟の前提か
オットー大公、伊首相と會見
復辟運動者は狂喜

【ローマ五日發國通】確聞するに前オーストリー王家ハプスベルグ家復辟運動の中心人物オットー大公は來る八月十日ムッソリーニ首相が海軍大演習より歸京するのを待つてローマにて會談すると、更に右オットー大公ムッソリーニ會談にはオーストリー新首相シュシニング博士もこれに列席するだらうとの噂が傳へられローマに在るハプスブルグ家復辟運動者のセンセーションを捲き起しムッソリーニ首相も漸々復辟に好意を寄するに至つたのだと狂喜の態である(寫眞はオットー大公)

ソ聯側の態度に强硬決意か
不法行爲とわが態度

【ハルビン五日發國通】ソ聯側は今日までの數々の不法行爲に對する我方の抗議に對してその都度握り潰し又は斷然たる事實否定主義の狂態振りを發揮してゐるが去る七月十五日ソ聯國境軍が國際法を根底より蹂躙し人類の敵とされてゐる毒瓦斯使用の演習を行ひ黑龍江省呼瑪城住民を危殆に陷らしめたる事件については我方は目下現地に調査員を特派して銳意事實の調査中であるが右調査の結果によつては我方は滿ソ國境の無風體化を要望する建前から又東洋平和延いては世界平和確保の大局高所よりこうしたソ聯側の非道德的暴擧に對しては從來の忍從的態度を急角度に一變し斷乎たる强硬な態度を以てソ聯側に臨むものと信ぜらる

輸入業者の資格を法令下に統制
蘭印側苦肉策を仄す

【バタヴイヤ五日發國通】確聞するに各地商業會議所會頭、有力輸入業者を網羅した官民協議會が二日より四日まで態々バタヴイヤを避けてタヂヨンプリオクにおいて極秘裡に開かれ重大場面に遭遇せる會商に對する蘭印最後の態度決定を議しつゝあるものゝ如くである、恰もこの時に當り四日有力紙ジャバボーは次の如き注目すべき記事を掲げた

蘭印代表は日本品輸入に關して重大意義を有する決定をなした即ちライセンス制及輸入割當を適用なし得べきすべての商品を統制下に置きこれを實行するため輸入業者倉庫業者を法令の下に監督す、右は八月一日より實施され將來發動を控へられてゐるライセンス又は割當制適用されたる場合八月一日に遡り効力を有すといふにある

更に同紙は

これは從來發動を控へられてゐる五十六種輸入制限割當案及營業特許案とは別個のもので會商の現狀より見て蘭印の事態がこれを餘儀なくしたもので一種の輸入業者資格決定案であり同時に輸入割當案であつて目下問題となつてゐる五十六種及營業特許統制と異る

と云つてゐるのは陶磁器の例に鑑み會商前の公約違反となす日本よりの抗議を避けんための口實に過ぎず萬一このライセンス及割當制が實施された場合は影響甚大で在留邦商は大打擊を受けることゝなるが今これを流布して實施をほのめかしたのは一種の作戰とみられる

琺瑯鐵器關稅引下を陳情

【大阪特電五日發】琺瑯鐵器の滿洲國輸入關稅引下げ方については貿易振興調査會が中心となつて他の商品とともに一括して目下研究中であるが對滿輸出業者の主力を組合員に有つ西邦琺瑯鐵器組合では最も緊急を要する大問題なりとし振興會に並行して別個に猛運動を開始することに決し近く滿洲要路に對し陳情を行ふことゝなつた

殉職兩勇士の悲しき海軍葬
昨夕旅順水交社で嚴肅に執行

殉職せる軍艦出雲乘組佐藤正夫、佐岡友幸兩二等航空兵曹の海軍葬は五日午後四時から高須出雲艦長を葬儀委員長とし同艦乘組の同縣同部出身西內、神野兩主計兵を喪主として旅順水交社大集會室に於て執行されたが各方面から寄せられた花輪供物に埋もれて安置された佐藤、佐岡兩兵曹の柩は立ち昇る香煙に霧れて物悲しく

今村、枝原兩司令官、高須出雲艦長を始め第三艦隊幕僚、要港部司令部幕僚、所屬各艦長、鏡山司令官、日下內務局長、杉浦法院長、下田檢察官長、伊庭旅順民政署長、御影池大連民政署長、寺田大連、牧田旅順兩市長、各警察署長、その他各部隊代表初め中學校代表、一般市民など會葬者無慮六百を數へ先づ四奉轎の儀に次いで一同起立し軍樂隊が「命をすてゝ」の葬曲を奏樂するや三發の弔銃のうちに儀仗隊の敬禮、續く高須艦長の弔詞に兩氏の生前も偲ばれて今更に涙をそゝり弔電の披露を終つて西本願寺導師の讀經あり

西內、神野兩喪主、高須艦長、中島飛行長、葬儀幹事、今村司令長官、枝原司令官、出雲各室代表、同下士官代表その他一般會葬者の燒香に移り同五十分嚴肅なる葬儀を終つたが同時刻旅順在港の軍艦出雲、天龍を始め第十五、二十六、二十七、驅逐隊所屬艦では各半旗の禮を行ひその冥福を祈つた(寫眞祭壇と奏樂する出雲軍樂隊)

佛國盛んにドル賣り

【ロンドン四日發國通】米國財務長官モルゲンタウ氏が銀買入れのため米國政府は出來る限り速かに銀證券を發行しつゝあると聲明した爲め更にインフレーション行はれるだらうとの危惧の念が昂まり金本位國殊にフランスはロンドン並にニューヨーク市場で盛んにドルの賣り叩きを行つてゐる、一方ロンドンの財界方面では米國の平價切下げの見込に就て意見が分れ或者は目下米國がロンドンに於て保有金をドルに乘換へつゝあるとの不確實な風說が頻に傳へられつゝあることを以て平價切下げの惧れなきものと觀ることは出來ないと稱して居り或者は米國のインフレ主義者は現在の緩慢なる取引狀態をインフレ要求支持の一理由として利用してゐるのだと觀てゐる

拓務省は廢止しない、臨時議會は開かぬ十年度からの增稅はしない、斯樣な重大事項をツケ〳〵と話す岡田首相▲齋藤前首相とは餘程趣きが違ふ、所謂政治家としての習練が足らぬやうでもある▲併し瓢簞鯰が必ずしもよいと限つたわけでもない、勿論之によつて、首相の評點が影響を受くべきではない▲萬事は谷參事官の原地案を見てからと、岡田首相首を長くして待つてゐたかに見えたが、當の谷參事官は現地案など持つて來ないといふ▲記者を煙に卷く位は、多年外交術に練り上げた外交官としては朝飯前▲但しそのあさから、意見を聞かれゝば話さぬではないといふ、矢つ張り現地案は持つてゐる▲周樹人、周作人の兩氏は兄弟で日本人の姉妹を夫人にしてゐる▲樹人君は日本の小說を支那譯して大に支那に紹介してゐる、その創作も甚だ見る可きものがあつて、支那新文學界の權威者だ▲弟作人君は北京大學の先生で、日本文學研究の第一人者殊に源氏物語の研究などは堂に入つたもの▲その周作人氏久しぶりで日本に遊び、文壇、學壇、官界の人達と交遊してゐる▲別段に、文化親善などいふに及ばず、何等の意味なくして斯樣な交遊會が多くなるのがよい

人事

▲東福清次郎氏(關東軍司令部附一等主計)五日午後四時二十分發列車にて新京へ
▲杉本重道氏(滿鐵秘書役)同上
▲神尾弌春氏(國務院總務廳秘書長)同上
▲本田忠男氏(關東廳高等課長)同上

採木公司新條約大綱 日滿間意見一致
本年末頃正式成立せん

【安東】昨年九月二十五日で條約滿期となつた日滿合辦鴨綠江採木公司は條約を更改して存續せしむる日滿兩國當局間の諒解の下に舊條約の効力を一年間延長し一面本年一月以來新京において駐滿大使館、特務部及び滿洲國政府の間に新條約締結に關する交渉が行はれてゐたがこのほど新條約の大綱に關する新京日滿當局間の意見一致を見るに至り駐滿大使館谷參事官花輪一等書記官は該大綱案を携へて過般歸東したのでいよ〳〵近日中に東京外務省、新京外交部においてそれ〴〵條約文の作成に着手することになつた　條約文の作成を終るのは早くて本月末と觀られるが脱稿後日本側においては關係各省の承認を經た後閣議で決定した上樞密院の御批准を仰ぎ滿洲國側においても同樣國務會議、參議府の審議に附せられるので新條約の正式成立は順調に進んで本年末頃と豫想されてゐる　なほ日滿當局間でほゞ決定を見た新條約の大綱の内容は窺知するを得ないが採木公司當局が提出した存續年限、事業擴張區域に關する原案の全部は容れなかつた模樣であるが相當期限の延長、相當區域の擴張は認められたものと想像される

遼陽簡閲點呼

【遼陽】遼陽に於ける昭和九年度の簡閲點呼は四日午前八時から粟屋中佐（寧中服務）執行官、米川大尉（錦州○隊附）補助官で藤田少將、關東軍小林大佐、平山少佐、貴志少佐其の他臨席の上小學校々庭で執行されたが參會者八十三名（内三名病氣不參但し病氣屆出者中一名は押して參會執行官より褒賞さる）で學科、實科等型の如く行はれたが成績頗る良好、正午終了、當日野木、中北、伊澤の三氏は分會の功勞者として執行官より表彰狀を交付され小室、入江、江尻の三名は豫行演習皆勤者として綱矢分會長から會員の模範として表彰された

神出鬼沒の掏摸團 芋蔓式に檢擧さる
奉天岸本指導官以下の大活動

【奉天】瀋陽警察廳第十區警察署では管下工業區方面に一味十數名よりなる大掏摸團の

本據 あるを探知し同署岸本指導官總指揮のもとに活動を開始、三日午後工業區通關善堂より易秀峰（三五）を引致取調べた結果同人は二年前より一味九名よりなる掏摸團を組織し同人を首魁とし一味は奉天を中心に新京、大連、ハルビン等全滿に

網を 張つて活動してゐたこと判明、同署では直に共犯逮捕に努めた結果四日正午までに海城縣生れ保安堡大御居住王東祥（三一）外八名を芋蔓式に一網打盡に逮捕した、尚ほ彼等の奉天における活動は南北市場を始めとして附屬地春日町夜店

附近 の人の出盛り場を狙つて神出鬼沒夏の夜を荒し廻つてゐたもので一味中には强盜その他前科數犯を有する者あり殆ど前科者で統制のとれたこの巧妙な活動振りには流石の警察官も驚いてゐる

工業都市へ躍進 奉天の鐵西
土地申込み漸く增加

【奉天】事變後の奉天は名實共に滿洲經濟都市としての面目を整へつゝあり日本人の工業進出も著しいものがある、特に奉天工業地區として指定された鐵西工業用地は申込漸次增加し第一次貸付豫定地百三十三萬三千餘平方米に對し既に四十萬餘平方米の申込あり、道路等を除いた實貸付地百二萬六千六百餘平方米に對し約半數の貸付完了を見て居る、今七月末現在一時申受金納入濟其他を見れば次の如くである（單位平方米）

一、一時申受金納入濟の中工事建築濟のもの

名稱	面積
日滿塗料會社	一七、九九二
伊藤佐七（ゴム靴）	二、二四二
榊正平（帽子）	二、二四八
中山悦治（鐵工場）	一七、四九二

一、同建築中のもの

名稱	面積
三浦床之助（毛皮革工場）	四五、〇〇〇
伊賀原岩吉（鐵工場）	五、七九八
柏内洋行（硝石場）	二、六〇八
大林組（鐵工場）	四、四九二
嘉納會社（白鶴）	二、四九八
田崎市次郎（鐵工場）	二、二四八
日滿鋼材	一三、九九二
三立製菓（ビスケット）	三、二三三
本田新（製罐工場）	二、二四二
菊正宗	三、四九二

一、同建築着手に至らざるもの

名稱	面積
秋田商會（製材）	一一、七六九
無限公司（同）	一五、一〇二
伊藤岩太郎（琺瑯工場）	四、九九八
日本皮革會社	一八、七四二
つちや足袋	三一、一七四
日本水産會社（冷藏庫）	五、二一二
大矢組（精穀）	二、〇五二
中島常三郎（精穀）	六、二四八
東洋釀造	一四、五六九
滿洲ビール	一〇七、一二六
電々會社（修繕工場）	四、四九二
中山悦治（製釘工場）	一四、〇〇〇
明治製菓	九、七四九
江崎本舗（製菓）	二、六七四
秋田義人（紹興酒）	二七、五五四

一、本年貸付確定豫想の主なるもの

名稱	面積
日本足袋	六一、〇七〇
康德ビール	六七、〇五四
滿洲特産會社（製粉）	五九、九六六
滿亞麻	三八、九九二

之の外九件あり、更に相當の申込增加が豫想されて居る

春見大佐等 戰友に告別

【鞍山】今回榮進して内地に轉出することゝなつた前鞍山守備隊長春見大佐、同隊峰岸、成友兩少佐並に中島大尉、園田軍醫、鞍山配屬伊東大尉の諸氏は離滿に當つて四日朝態々來鞍忠魂碑前に於て故戰友の慰靈祭を執行最後の別れを告げ尚鞍山署を訪問し先年同隊が抗日義勇軍司令匪首鄧鐵梅、三勝兼天其他數千の大匪團を討伐するに當り鞍山署より從軍して拔群の功名を立てた刑事部長朝慶一郎氏同佐藤松藏氏にそれ〴〵表彰狀を授與してその功績をたゝへ、又滿洲事變勃發以來兵士の送迎は勿論傷病兵の慰問、洗濯、身廻品の調達等何くれと同隊將兵の世話に當つて所謂兵隊小母さん森下のぶ、市村まさの、櫻井うめ三女史にも表彰狀を授與して多年の勞苦を謝したが、夜は更生會並びに二十日會主催にて柳町橋家において市民有志の送別會が催され森地方事務所長の挨拶春見大佐の謝辭あり盛宴を極めた

遼陽公會堂に兵士ホーム

【遼陽】遼陽時局委員會では三日午後一時から警察署樓上に於て委員總會開催協議の結果公會堂内に兵士ホームを設置し兵士の慰安機關たらしむることに決定したと

戰跡地に記念碑 遼陽鄕軍が主に建立

【遼陽】遼陽城東大安平附近に於て滿洲事變に際し○○團が有力な兵匪と遭遇下士官以下○名の殉職者を出したので遼陽在鄕軍人分會の役員會で同地に記念碑建立の目論見を立て之を時局委員會に提案協議したが記念碑建立は鄕軍分會の主催とし時局委員會及び關係官民は之を後援目的の達成に努力することを申合せたと

風子見

滿洲國の民刑訴訟狀は、昨年十一月から司法部令で値下げをしてゐるに拘らず地方の代書人のうちに、田舍者の無智に乘じて二圓も三圓もフンだくる奴があるので奉天高等法院から各縣に嚴重取締方の通達が出た。

◇

奉天瀋陽第一監獄の囚徒の稼ぎから獲た大同二年度の利益は五萬餘圓に達した。

◇

營口市堆子の孫寶昌さいふお豆腐屋が、自分の家の裏の豚小屋に行つて、豚がお産をしてゐるのを見てゐるうち、突然豚から大事なものを咬みつかれて重態。

◇

黑龍江省大黑河上流呼瑪縣の約四百の人口のうち百五十餘名が先月中旬から、口も鼻も麻痺し、呼吸が苦しく、頭が割れるやうな痛み、その容體あだかもガス中毒の如く、經過は三四日、長いのも一週間で治る一種不思議な病氣に罹つたが對岸のロ人から毒ガスを撒散されたんぢやないかとの噂專ら。

◇

南京實業部勞働年鑑編纂委員會の調査に據ると、支那昨年度の失業者總數は二百四十餘萬人。

◇

雨乞ひのお禱りなんて愚劣な迷信だ。改めざる可からず。と南京行政院々長汪精衞氏から御布令。

◇

ところが河北省任丘縣の縣長さんは、署内に祭壇、龍王の像を奉安し七日間に亘つて雨乞ひのお禱りをしたが、一向キヽメがないので業をにやし、ピストルで龍王の像を銃殺した。

◇

南京市工務局では市内メーンロードの街名を、國民黨義や、先烈の姓名や、本國著名都市及び山河の名を採つて改め、下關の町名の如きも奉吉黑熱四省要都の名をつけることに内定した。遠からずまた〳〵改名することを受合ひ。

各匪團合流集結 遼陽縣下で策動
當局の警戒愈嚴重

【鞍山】當地東方地區に有力匪團 滿洲國が部落の武器を引揚げたことや近時餘り討伐が行はれなかつた等のためか一時四散影を潛めてゐた匪賊等が昨今高粱繁茂期を機會に再び各匪合流集結してその勢力を增大しつゝあることは匪賊事件頻發の折柄早くも當地各警備當局の注目を惹いてゐるが某方面への情報によれば匪首青山、趙勝等の八十名及び匪首天德、北國等六十名の合流匪賊團は最近鞍山東南方約三里昭和製鋼所大孤山採鑛所の東南約六里遼陽縣下第五區華岩寺に移動し來り群小部隊を加へて勢力增大をはかる一方屢々匪首會議を開いて襲擊計畫を協議しつゝありと言ひ匪下十數名は三日夜大孤山南方四里遼家堡子豪農郝光外（二七）方を襲擊し金品を掠奪したる上同人を人質として拉去した由であるが右匪賊團は既に十數名の人質を連行してゐると、又本月一日夜岫巖縣駐屯中匪賊に對擊したる滿軍勦擊匪賊約八十名もその遼陽縣下に移動し來り目下鞍山東方約十五里某部落附近に蟠居中であるといふがこれ等の集結匪賊は高粱時期とて何時滿鐵線附近を襲はんともはかられず目下嚴重警戒中

乞食までに日語熱
だがこの新發明は遺憾ながら思つた程收入にはならぬらし
鐵嶺にみる新風景

【鐵嶺】滿洲側における日本語熱の旺盛なことは各地同樣、鐵嶺なども他地方に比し遜色あるまいと思はれる程に旺んなものだ、此頃では乞食までが新案を發明して日本語を利用する、數日前より附屬地を徘徊する滿人二人組の乞食あり紙片に日滿國旗の交叉した畫を書き「日滿親善」と大書してその下へ

番頭さん商賣繁昌で結構です、私は貧乏で食へませんから何か下さい

と振假名つきでお世辭やら理由やら書き「ワタクシビンボンデス」と覺束ない日本語で紙片を示して物乞ひをする、だが併し折角新發明の此の名案も手に取つた日本人が一目見るや「番頭さん？……チェッ馬鹿にしてやアがらア……」と一笑に附されて豫想した程の收入は無いらしい、けれど乞食までが日本語を研究してゐるといふ點に我々日本人は何等か教へられるところは無いか？十年、廿年滿洲に居て、ニーヤとプシン以外に滿洲語らしいものを知らぬ日本人も多からう

戰闘教練檢閲

【鳳凰城】第○○隊の戰闘教練檢閲は二日朝から四日朝迄鳳凰山麓を中心として雨中二晝夜ぶつ通しで實施されたが演習を終つて鳳凰城小學校において各○隊幹部に對し板津○隊長の講評があつた、なほこの檢閲のため三毛守備隊司令官は二日來鳳三日午後六時一分の列車で北行した

鞍山鐵西に 匪賊襲來

【鞍山】四日午後二時半頃鐵西小野田セメント工場と隣接の馬圈子に匪賊襲來交戰中との急報に依り鞍山警察署では栗原司法主任以下二十餘名の警察隊トラックに搭乘折柄の降雨を冒して出動したが、賊は部落保甲團の攻擊を受けて早くも逃走警察隊は製鋼所附近より其儘引揚げた、尚二日午後一時立山北方約三里遼陽前第六區土臺子に五名の匪賊現れ鞍山、撫順間送電線工事中の鮮滿人七名を縛し上げて人質に連行せる事件あり脱出してかくと急報した金道英の報告により立山派出所石井巡査外數名時を移さずサイドカーで急行したが賊は人質六名を放置し逃走した

西部大連 工場評判記

海に山に暇と金にあかして涼を趁ふ人達の樂しみはさりながら、炎天やけつく樣な暑氣と十二分に戰ひ終り、一家そろつて夕のそよ風になでられながら木陰にいこうて涼を取る樂しみも又忘れられぬゆかしい味がある、機を得て、工場評判記を記すことにした。

杉浦熊男氏 ―工場長―

◇「君ッ、これは俺の三十年に亘る鐵道生活の記念ダヨ」ニヨツキリとポケットから出すのが、誰でも直ぐ氣のつく程の時代物の時計だ、裏側にほりつけてある汽車のほりものは、氏の最大の自慢の一つ

◇仕事にまじめでよく氣がついて他の連中がだら〳〵やつてゐるのをジツと見てゐられない性質らしい、從つて自ら陣頭に立つて采配をふることにもなるわけ社會のためになることならなんでもと感心な心掛の持主で、最近は藥草の研究に着手されてゐるとのこと

◇家庭では全然夫人任せ、工場で采配を振つて物凄い勤勉振りを發揮する工場長杉浦君も、一度職場を離れると單なる好々爺になつてしまふ、夫人は内務、大藏兼攝相として勞苦を共にし賢夫人の譽高く大連社交界の重鎭としての活躍もめざましい

篠原豐三郎氏 ―庶務長―

◇クリーム色のふくよかさ、柔かさ、誰でもが受ける氏の最初の印象である、決して憤つたことがないといふだけで氏の全貌がうかゞひ知れるだらう、溫厚篤實まれに見る人士で、氏に何等かの特徴を求めることはそれ自身既にまちがつてゐる

◇酒は量をなし、しかも亂をなさず實に君子然たるものがあるが實をいへば時間に見さかひがないのは困りもの、御相手を承る者時々閉口して逃げだしてしまふとは、この人らしくないこの人の一面、夫人は極めて明朗な近代的な人、あらゆる新知識の吸入によくこれ怠りなく内助の功又ほまれ高く、家庭の圓滿ぶりはこれは又近所界隈に評判が高い

悲喜に當惑

先月二十八日沙河口バンドが瓦房店地方事務所主催の市民慰安會に出席した時の話――參加者中運惡く日曜勤務にあたつた鹽田、福田、山田の三君、演奏が終るや一睡もせずに翌二十九日午前三時の列車にのりこみ睡い中を沙河口に急いだ、到着してから鹽田君の居ないのに氣付きさては列車からふり落されたと大騷ぎとなり電報をうつやら各驛に紹介するやら、おまけに日曜勤務時間には間に合はぬといふ始末　責任を感じた福田、山田の兩君「鹽田君ヤーイ」と鐵道線路を瓦房店まで探し歩こうとした、一方當の鹽田君、眼をさましたら沙河口驛を乘越し大連についてゐたのにびつくり、時間に間に合はずと見てタクシーを奮發、シヤー〳〵と勤務してゐたが晝頃になつてから自分を探して大騷が外で演じられてゐると聞き二度びつくり　あわてゝ沙河口の驛にはせつけこれから瓦房店へ出かけようとする福田、山田の兩君にバツタリ、折角の一日を缺勤してしまつた兩君、喜んでいゝやら悲しんでいゝやら目をパチクリしばしは物もいへなかつた

第二衞生週間

先般實施された工場衞生週間は非常な好成績を收め終了したが更に十六日から第二回の衞生週間を實施する事になつた、今回は特に傳染病流行期に際してゐるため工場内のみならず各家庭にも之を延長し衞生思想の普及宣傳藥配布等の徹底を期するはず

體育ボール大會

鐵道工場排球部主催第三回工場體育ボール大會は四日午前八時半より折からのスポーツ日和にめぐまれ西小學校校庭で開催、選手一同元氣一杯すこぶる盛會を極めた

東邊の一團

【鳳凰城】馬蜂溝水上警察分局では三日朝新臺子西方六粁里石佛寺部落附近に匪首東邊の率ゆる約廿名の一團が潛伏し何事かを畫策しつゝありとの情報に接し山下署長以下二十五名卽時出動し石佛寺に上陸偵察の結果匪首東邊は妾宅に潛伏中との報を得てこれを包圍逮捕したるが身柄は四日朝本局たる營口に護送した、部下は匪首逮捕さ聞きさるや四散逃走せりと

經濟セクション

上半關東州海路貿易 出超から一大入超へ 建設景氣の如實な夕映

昭和九年一月より六月に至る上半期中の海路に依る關東州貿易の概況は（單位千圓）

	本年上期	前年同期
輸出	一六六、一八一	一六七、六五五
輸入	三三五、四四〇	一六六、一八一
合計	五〇一、六二一	三六三、八〇六
差引	入一六九、二五九	出一、四八五

即ち輸出は特產物の不振に六分、一千一百四十六萬五千圓の減退を告げたが、輸入は滿洲國の建設工作進捗に二割七分、四千八百八萬五千圓の激增を辿り、總貿易額は一割四分、三千七百八十四萬五千圓の增となり、貿易尻は前年の一千一百五十萬圓の出超より俄然四千九百二十八萬九千圓の大入超に轉回した、今主要輸出入品につき前年比較增減の主なるものを見るに

輸出にあつては大豆が環境不良に三割強、二千四百七十八萬八千圓の激減を示したのを筆頭に豆油も亦三割五分強三百四十三萬一千圓、豆粕七十八萬五千圓をそれ〴〵減、石炭も一割強百四十七萬三千圓の減、鐵及鋼鐵五十七萬圓減、ほか煙草、綿糸等減少した反面落花生は十一割強五百二十六萬八千圓の激增、小麻子十五割二百三十八萬四千圓增、蘇子七十六萬圓增、玉蜀黍五十四萬五千圓增、高粱五十三萬五千圓增等大豆の不振に反し雜穀類の輸出增は物凄いものがある

更に野蠶は前年の十萬五千圓より一躍三百卅八萬七千圓と三百廿八萬二千圓の著增を示し、砂糖九十九萬八千圓增、毛及毛糸三十三萬四千圓增、ほか綿織物、皮革、洋灰等增、他方、輸入に於ては建設關係材料が滿洲國の建設工作進捗に雪崩を打つて殺到、建築材料（金屬製品を除く）が前年の一千一百餘萬圓より一躍二千百五十一萬七千圓へと臺替りの躍進、卽ち率に於て九割強、一千十九萬七千圓の著增を示したのをトップに、機械器具類二十二割、七百五萬圓增、鐵及鋼鐵十八割、六百四十二萬五千圓增、木竹材は實に百十一割、五百三十六萬七千圓增、車輛及同部分品五百十二萬三千圓增、銅及眞鍮百八十三萬三千圓增など建設關係の木竹材、金屬、諸機器等未曾有の躍進を遂げ、油脂も三百五十五萬圓、石油三百四十一萬三千圓、染料九十八萬二千圓各增最後に一般商品に於ても米穀が需要の著增に前年の九十四萬九千圓より一躍三百萬圓臺へと、二十四割、二百二十三萬一千圓增、履物二百五萬八千圓、棉花百六十萬四千圓、毛及毛織物百四十八萬二千圓、果實類百十一萬八千圓、麻袋九十七萬五千圓をそれ〴〵激增、ほか紙、砂糖、綿糸、織物、化粧品などそれ〴〵增加、一方綿織物は五割強一千二百九十七萬八千圓の慘減、麥粉五百五十八萬圓減と約二割強、麻及麻絲三百三十五萬七千圓減、煙草二百九十四萬九千圓減、綿糸二百四十七萬八千圓減等重要貿易商品の慘減は建設材料の劃期的躍進と對照して注目すべき現象である、今九年上半期重要輸出入品と前年同期のそれを比較對照すれば左の如し（單位千圓）

主要輸出品

	九年上半期	八年同期
大豆	三六、〇九三	六〇、八八〇
小豆	三、三六八	三、四八九
高粱	一、九二五	一、三六〇
玉蜀黍	七八二	三三七
落花生	一〇、〇三九	四、三六一
蘇子	二、八六二	二、一〇三
小麻子	三、九二五	一、五四一
製鹽	一、三〇七	一、〇六八
砂糖	一、六四四	六六六
煙草	二〇九	五九一
綿織糸	三、三六〇	三、六三六
野蠶糸	三、二六七	一〇五
毛及毛糸	一、三三六	九〇三
綿織物	六〇二	三三六
鐵及鋼鐵	四、七九七	五、三六七
皮革	一、九三三	一、八三六
豆油	六、二七九	九、七一〇
セメント	二一六	三五一
石炭	一三、〇四三	一四、五一九
豆粕	三〇、一四一	三〇、九二六
人造肥料	五三二	一八〇

主要輸入品

	九年上半期	八年同期
米	三、一八〇	九四九
小麥粉	二〇、八〇三	二六、四六三
果實核子	三、一一四	一、九九六
魚介	一、二一一	一、一三五
砂糖	三、九三三	三、五三二
酒類	二、六九九	二、七三七
煙草	五、〇七六	八、〇三五
棉花	七、〇三〇	五、四三六
綿織絲	二、五一一	四、九八九
麻及麻絲	一、二四〇	四、六〇七
綿織物	三、七〇三	一六、六八〇
毛織物	三、五三九	二、〇五七
麻袋	五、八五二	四、八七七
絹織物	三、五〇六	三、一一三
履物	三、〇六八	一、〇一〇
化粧品	一、八四二	一、四九〇
車輛類	一一、七三二	六、六〇八
機械類	一〇、一六八	三、一一八
鐵及鋼鐵	九、九四〇	三、五一五
銅及眞鍮	二、一三八	三〇五
皮革	一、一一六	一、一三六
紙	四、三三三	三、三〇七
油脂	一〇、一〇一	六、五五一
藥材藥品	五、〇三三	五、四二九
染料	一、〇九八	一一六
建築材料	二一、五一七	一一、三二〇
木竹材	五、八五一	四八四
石油	五、九六六	二、五五三
綿毛交織物	一五九〇	四四四

北滿の新興事業 哈市を中心に着々實現 製粉セメント酒精等々

事變後の北滿は尙各處に匪賊出沒して人心の不安去らず、南滿方面が秩序恢復してやうやく新事業が勃興しやうとして居る時に、北滿は皇軍の全力を匪賊討伐にあげてゐた狀態で、治安の恢復は南滿に比して一年餘り遲れ、從つて企業に於いても昨年末或は本年に入つて成立したもの許りで、業績について何批判の時機でないが、遲ればせ乍らこの期間に創立され、又は近く創立される段取りに至つた事業會社は資本金五十萬圓以上九社五十萬圓以下六社の多數に上つてゐる、之等の事業會社は事變以來充分調査され、內地資本家が中心となつて成立したものであつて、且つ製粉、製糖、酒精その他何れも原料も販路も北滿に需めてゐるもの許りであるからそれ丈け堅實な基礎の上に立つてゐると言へる

△日滿製粉株式會社 三井、三菱系が中心となり、東拓、大倉商事、日本製粉、日清製粉、日東製粉並びに滿洲國中央銀行などの投資になるもので、資本金國幣二百萬圓（全額拂込）元東三省官銀號系統のハルビン東興火磨第一、第二工場、廣信公司系統の綏化、ハイラル製粉工場を買收し、本年六月創立七月二十四日から事業を開始した、社長は松本眞平氏專務は中澤正治氏でその他技師は全部日本人を以て當て、操業の傍ら工場の改良に着手してゐる、一晝夜製產能力はハルビン第一工場二、五〇〇布度、同第二工場七〇〇布度、綏化工場一、五五〇布度、ハイラル工場九一〇布度、將來は同社が中心となつて北滿製粉事業の統制をなし劣等工場及び地方に於ける小工場の陶汰並に工場の改善を圖るものと見做されてゐる

△ハルビン洋灰株式會社 北滿に於けるセメント事業は從來歷次計畫されたが、何れも資本家、販路、山元など種々複雜な事情に禍されて成立に至らなかつたが、やうやく角田東邦電力社長、森島總領事、辻光氏等の盡力で近く創立されることゝなつた、同社は公稱資本金國幣五百萬圓、拂込百二十五萬圓で明春解氷期までには製品を賣り出す豫定である、原料生產地として礦量三千萬噸と稱する山嶺石灰山を買收し、三棵樹埠頭に工場を設けることゝなつてゐる、差當り年產五萬噸の豫定だが、ハルビンを中心にして北滿の現在のセメント需要は三萬乃至三萬五千噸で年々增加し、今後都市計畫、河川修築、鐵道工事、一般建築等の進行するにつれ二、三年後には三十萬噸の需要はあらうと云はれてゐるから前途洋々たるものがある

△大同酒精股份有限公司 日滿合辦の資本金國幣百六十七萬圓（全額拂込）で昨年十一月の創立、ハルビン郊外馬家溝及びインテンダンスキに工場を有し社長に滿人副社長に日本人が當つてゐるが合辦會社の通弊として高級社員が多く人件費の爲めに經費を費す狀態だつたので、この程社員三十六名部長級以下高級社員二十一名を馘首し陣容を立て直した、同社の製品はウオツカ、新高粱酒燃料アルコールが主であるが、特筆すべきことは同社がガソリン代用アルコーリンの研究を完成したことで、使用上多少の不便はあるが價格はガソリンより稍安くハルビン市中においても既にバスの大部分はアルコーリンを使用し好評を博してゐるから將來ガソリン代用として極めて重要視されやう、その他主なる企業は（單位千圓）

會社名	資本金（拂込額）	創立年月
北滿製糖	金二、〇〇〇（同）	昭和九年三月
大滿洲忽布麥酒	金一〇、〇〇〇（二、五〇〇）	準備中
太陽貿易公司	金五〇〇（一二五）	同七年十月
滿洲製糖	金一〇、〇〇〇（二、五〇〇）	準備中
日滿亞麻紡織	金六、〇〇〇（一、五六〇）	同九年六月
ハルビン交易所	國二、〇〇〇（一、二〇〇）	同八年十月

（但し右の內日滿亞麻紡織股份有限公司は奉天に本店を有しハルビン辦事處は拉濱、濱北、北鐵東部線方面にて原料の買付及び製品の販賣に當る、その他はすべてハルビンに本店を置く）

その他資本金五十萬圓以下のものは興國製粉、松黑運輸公司、ハルビン生果、東洋陶瓦、日滿釀造、太陽公司化學工業部等がある

鮮滿貿易組合 商標事務代行

在阪四百名の有力業者を會員に有つ鮮滿貿易同業組合では組合員の希望により滿洲國政府に對し商標登錄を代行しつゝあつたが、この程登記手續の完了をみた、その中織物、化粧品が大部分で總數六十八件に達し、ゴム靴および蓄音機において類似商標の出願が他にあつた爲若干の變更を加へた外何等

炭都"唐山"近況 石炭の外產業も殷盛

北寧線の炭都唐山は灤縣の西隅、豐潤縣との境界に位置し、炭礦事業開發以前は橋頭屯と稱する一僻村に過ぎなかつた、それが清朝の光緒初年（明治七、八年ころ）その豐富な炭層を發見さるゝに及び時の橋頭屯候補道員唐廷樞が開平附近の炭礦と併せこれが採掘を企て、直隸省總督李鴻章に申請、淸朝の特許を得て開平礦務總局を設立、唐自らは總理に就任し採掘を開始したのが抑々の濫觴である、以來埋藏量の豐富なると採炭量の增加に伴ひ、同村の人口も激增し附近の豐潤なる農產物は自然にこの地を中心に集積するに至り、商工業また隆昌を極めて無名の僻村は遂に一小都市を形成するに至つた、茲において橋頭屯はその北方唐山の名を採り、名實ともに改めたが光緒二十年義和團事件の際各聯合軍北平入城に伴ひ、英國軍も關內に駐屯するに至り、開平礦務局總理張燕謀（唐廷樞）の後任と英人との間に開平礦務局を支英合辦とする契約を締結し、同時にその組織および經營法を改革し名を**開平礦務**有限公司と改めて、礦權は完全に英人の經營に歸した、一方光緒の末支那官民は協力して馬家溝、陳家嶺附近の炭田を開掘し、灤縣公務局の成立を見、その事業の成績も漸く見るべきものあつたが、民國元年開平礦務有限公司に併合され、その名を開灤礦務局と改稱し、管理は專ら舊開平礦務有限公司の司掌する處となり今日に至つた斯くて開灤炭礦事業の發展に伴ひ、礦務本局の所在地たる唐山はます〳〵重要性を加へると共に、商工業また著るしく發展し、人口の倍加を見、民國二十年時の公安局長より省政府に申請し、附近十二ケ村を併合、現在においては北平、天津に次ぐ河北の大都市として人口八萬を有するに至つたのである。市街は北寧鐵路沿線に位し交通は至極便利でまた市の南方三里胥各庄よりは天津に通ずる運河あり、結氷期以外は舟運により取引を行つてゐる。周圍は廣漠たる河北の沃野で棉花、高粱、粟、大豆等を產出するが、棉花は同地紡績會社の需要を充たすに足らず南方より補足してゐる狀態である。

市中には

一、灤榆行政專員公署
二、唐山特種公安局
三、戰區保安第二總隊
四、開灤礦區保安隊
五、灤縣地方法院分院
六、稅務局
七、淸鄕局
八、軍警稽查處
九、郵便局、電信局
十、鐵路機關
十一、商務總會
十二、電燈廠二ケ所

等の官公衙を始め**交通大學**唐山工程學校、第四、豐灤兩中學、淑德女學校ほか小學校八校あり、附近の鑛工業工場としては

一、啓新洋灰公司
二、華新紡績廠
三、啓新磁廠
四、鐵路工廠
五、開灤炭礦（唐山、趙各莊、馬家溝、林西、唐山庄）
六、發電所

等ありて、各工場相隣接し、黑煙をあげて活況を呈してゐる、然らばこれ等の諸工場より年額どの位の生產品を出すかと云ふと詳なる筋の調査によれば

▲石炭 三百七十一萬噸
▲セメント 二千六百萬樽
▲石灰 三千五百斤
▲水甕 二十五萬個
▲磁器 二十五萬個（一組五個）
▲大鍋 八萬個
▲紡績綿糸 三十五萬梱
▲漆布 二十五萬匹
▲綿布 二萬匹

と云はれて、この中石炭は唐山市鑛業の王座を占め、出炭內容は唐山が四十六萬噸、馬家溝が六十一萬噸、趙各庄が百五萬噸、唐家庄が七十一萬噸、林西が九十萬噸となつてゐるが、この資本は主として英人およびベルギー人が投じ、經營は英國人、技術方面はベルギー人が實權を掌握してゐる、またセメントおよび陶磁器は純支那人によつて經營されてゐる、資本金一千四百萬元、啓新洋灰公司の生產にかゝるもので同公司はセメント部、陶磁器部及び耐火煉瓦部、機械部の三部に分れ前記の生產あるも支那政府の苛酷な重稅により**生產品は**日本輸入品に比し稍高價な嫌ひがある、然し、唐山市の北に聳ゆる所謂唐山はセメント原料の豐富なること驚くべき程で、なほ今後幾百年を掘るとも掘り盡し得ず燃料の潤澤なると相俟つて將來ます〳〵繁榮するであらうと云はれてゐる、甕および鑄物は殆ど個人經營にかゝり特記すべきものはないが市內外の生產品を合計する時はこれまた相當の數量に上るであらう、最後に同地に於ける現在の邦人は戶數內地人三十四戶、朝鮮人七十六戶、計百三十戶で人口は內地人八十八名、朝鮮人百七十五名計二百六十三名でこれを職業別によると雜貨商八十戶、貿易商七戶旅館五戶、料理店九戶、その他が二十九戶である。

……の事故はなかつたと（大阪）

清津を經由 特產を獨逸へ 三菱商事の手で

清津情報によれば三菱商事では豫て北滿大豆の北鮮經由輸出を計畫中であつたが、愈々ハルビン積大豆四萬二千噸を清津經由で試驗的にドイツへ輸出することゝなり國際汽船所有の豐福丸（九、〇九六噸）を傭船して目下積込作業中であり、一兩日中出帆の豫定であるが、滿洲特產の北鮮經由輸出は之が最初である丈けに關係方面では相當注目してゐるが、三菱では北滿の水害回復を待つて更に第二回輸出を爲すべく準備中である、尙ほ船運賃は大連積より噸當り一志二三片高の二十二志三乃至五片見當にて成約の模樣であるが、積込作業人夫が大型船の特產積込に不熟練のため積込日數に相當時日を要し、今の處豫想外のデマレーヂが嵩むものと見られてゐる

撫順洋灰會社 一日より事業開始 擧げらるゝ特長の數々

油母頁岩からセメントを搾れあげるといふ渡邊文平氏のパテントを基礎に油母頁岩セメント事業は、昨年春撫順發電所內に試驗工場が設けられ、試驗操作に取り掛つたが、何分にもこのセール・セメントは日本は固より世界でも未だ手をつけたことがない事業なので、その成果は非常に危ぶまれてゐたその試驗操作が開始されて以來、凝固力の不足耐久力への疑惑等技術的にまづ困難が持ち上がつたが、これをどうやら切り拔けたと思ふと今度はこれが果して工業的に採算が成り立つか否か、ハタと行き詰つた、その上しまひには滿洲國のセメント統制問題にひつかゝりやうやく目鼻のつきかけた撫順のセメントがドタン場でペシヤンコになりかけたのであつた、かうした幾多の困難にも拘らず、滿鐵當局の英斷と關係當事者の根強い努力とによつてよくこれらを克服し遂に今日、輝かしい凱歌があげられるに至つたのである、撫順セメント會社は資本金二百五十萬圓をもつて過日創立總會が開かれ八月一日より

創業

の第一歩が踏み出された、今撫順炭礦三階に設けられたセメント會社假事務所では、專務取締役渡邊道業氏、常務取締役佐々木實造氏をはじめとし急遽結成された數名の社員が慌しい創業準備工作に大童である、その創業プランによるとセメントの本格的生產は明春の六月からとなつてゐる、それまで大官屯の工場地區十萬平方米の地均しを本月中旬に完了し、直に工場建築に着手、十一月完成と同時に機械の据付にとりかゝり、明春四月までに一切の準備を終り、五月一ぱい試運轉を行ひ、六月から愈々待望の生產を開始するのである、かくて今日までたゞ文獻の上にのみ存在してゐたセール・セメントがここに工業化されるのであるが、その製品は今日高級セメントと稱されてゐるアルミナセメント、ポルトランドセメント等に劣らない優良品であることは、わがセメント工業界にとつて大きな收穫といはねばならない、そこでこのセール・セメントの特徴は、石灰に油母頁岩を調合してこれを水に混ぜ、粉碎機にかけて細かに碎いたものを廻轉爐に流し、これを一千五百度からの高熱で燒成するのであるが、多分に油を含有する油母頁岩が廻轉燒成爐の中で自然發火する關係から廻轉爐への加熱は少量の熱量をしか要せないので燃料費を喰はない、また油母頁岩が自然發熱する際の化學的作用によつてセメントの重要々素である壓力が非常な強度なものとなる、從つた凝固力も強く、普通セメントは

枠型

の取りはづしに七、八日を要するが、このセール・セメントは僅か一晝夜で凝結し直に枠型が取りはづせるので火急を要する建築工事に多大の便益をもたらすわけである、なほこのセール・セメントは原料の油母頁岩が撫順炭礦より無料で提供され、また安價なる電力が豐富に供給される關係上、その生產品のコストは他の普通セメントに比し著るしく低廉となり、大體その三分の二、卽ち一トン二十圓見當で一般市場に供給し得る豫定である、しかして撫順セメント會社の生產セメント量は年額十萬トンとなつてゐるがこの販路は運賃關係から南部大連方面はこれを見放し、撫順を中心とし安東、奉天、新京方面に求める模樣である、全國セメント同業組合のモーションを拒否して敢然獨自の方針の下に創業を開始した撫順セメント株式會社の裏面には自由競走の資本主義的進出を牽制せんとする重大意圖のあることを見逃し得ない

週間經濟 二十九日—四日

二十九日（日曜）英國政府貿易凋落の復興策として香港の自由港制を廢止說△米價高と繭價暴落に內地農村問題深刻化△過般來傳へられた鈔票流通禁止說は實際問題より當分現狀維持に決定

三十日（月曜）ドイツ政府は大豆禁輸を緩和する模樣△商工省は產業統制に產業合理局を擴大計畫△內地の水稻凶作必至を豫想さる△滿洲國實業部緬羊改良に着手△公主嶺方面の大雹の作柄狀況は水害影響甚大を傳ふ△大連海運業聯合會は埠頭荷役促進の積極的運動開始△富山の日滿產業博覽會は水害の爲明後年に延期△滿洲國は在滿邦人の土地所有を今後は十五町歩以上も許可に決定

三十一日（火曜）山崎農商米穀根本政策に新經綸を示す△滿鐵は傍系事業開放の審查委員會をその處理の公明と策動防止の爲設置する△六月の關東州海路貿易前年同期對比は輸出六分減輸入二割七分增を示したが就中對日輸入は總額の七五%を占む△北滿情勢の惡化により滿洲重要物產組合では製油原料の引合條件改正方を日本製油聯合に交渉△日滿倉庫會社近く三百五十萬圓拂込徵收

八月一日（水曜）米國債務交渉は露國側解決遷延の模樣に承認△全滿鐵道運賃統一を當局研究中△七月十五日より九月末日迄北鐵は大豆に對し三割引の特定運賃を適用△中古船々價強調△大連火災保險協會は保險料改定を計畫△金融合作社の康德元年六月末成績は貸付九五萬圓預り金二三萬圓△拉濱線河豆輸送順調△昭和製鋼所と本溪湖煤鐵公司の合併問題は打切狀態となつた

二日（木曜）國民政府外米輸入策に上海雜穀業者反對△輸移出牽巣檢查令關東廳で立案審議中△國鐵滯貨一掃に貨車を增大計畫△滿鐵七月末鐵道收入前年比七四四萬圓增收△滿鐵關係會社持株解放審議會委員長に竹中理事就任

三日（金曜）岡田兼攝拓相は拓務省存置を言明△北支諸懸案解決に黃氏の乘出說傳はる△オランダの陶磁器制限令は當局と當業者の結託裡になされたものなる事判明△耕作蛙生の見込で支那外米輸入を中止の模樣△歐洲筋の買氣と榮港罷業解決で大型船運賃三志方昂騰△ダイヤ改正後は京圖線の貨物は增大を豫想さる△七月中海運狀況は近海弱勢なるも遠洋は昂騰氣配△朝鮮輸入のため滿洲粟騰貴

四日（土曜）滿洲國と在滿機關合作の經濟調查會設立を目下陸軍省で計畫中△滿洲輦巣禁輸令の緩和方を當業者當局に具陳△歐洲高の入報に特產高調△滿洲國關稅引下げに織物組合運動開始△日本陶磁器輸出聯合會の對關印積止に我船會社も共同戰線を張るに決定△火災保險率改正實行委員會の第一回協議會開催△滿洲國幣回收率七月二十六日現在九割三分六厘に達す

スポーツ

水泳學 A.B.C

我國水泳史の變遷と初心者指導 (十)

扇平泳と拔手・要領

扇平泳

要領　體を下向にし前方に顎を向け手は前方に出して左右に水を搔く

動作　この泳法は平泳の蛙股を扇足に使つてやると思へばよい

第一動　水面と三十度位に伏し下唇以上を水面に現し腰を少しく右下（或は左下）に捻り兩手は乳の邊に並べ扇足を使ふと同時に靜かに前方に伸ばす（第一圖）

第二動　脚を屈して扇足第一動をするとともに伸ばした兩手の各掌で水を心持壓しながら左右に半圓形を描いて胸の前に持ち來り第一動の體形に移る（第二圖）

注意事項　扇足第二動を行つて身體が前進する時に兩脚は揃へて前方へ伸ばしてゐなければならないのであるが初心者はすぐ左右に小さく開かうとする從つて上體が沈み且つ進行が鈍くなる

拔手

要領　體を下向にし前方に顎を向け左下、右下の扇足を交互に使用し手も交互に搔き拔く

動作　第一動　扇平泳と同一の體形をとり兩腕は伸ばし前方水面下一、二寸の處におく腰を左下に捻り扇足第一動を行ふと同時に右手は乙の字を書く要領で水を壓さへ體の浮きを助けながら（第一圖）腰の脇迄搔いて來る。扇足第二動に移り扇り合すと共に右手は小指で水を切る樣にして斜後に勢ひよく拔き上げる（第二圖）

第二動　拔いた右手は伸ばしたまゝ直ぐ水面近く掌を下にし前方に搬び眼前先方の水面に徐ろに入れる、同時に腰は充分右下に捻り前と反對の扇足を用ひ左手はS字形の押手を使つて拔き上げ前方に搬ぶ事右手の場合の要領と同じである（第三、第四兩圖）

注意事項（1）儀式的な泳法であるから腕は決して曲げないで空氣中を水面と平行に前方へ搬ぶやうにする、然し餘り堅苦しくなつては美を損するから無理な力は入れない事である

（2）水中で乙の字に押手を使ふ事を忘れてはならない

蛙の高跳大會

閑と金にあかせて何か突飛なことをしたがるアメリカ人の道樂に蛙のハイ・ジャンプ競爭なんてのがある、さき頃カリフオルニアで行はれた蛙高跳大會には遠くは北カロライナ州くんだりの全米から總計百五十四匹のチヤムピオン蛙が集つていとも賑やかなオリムピツクを開いた、その結果さる地方選出の「グラント將軍」といふ蛙が十二呎五吋の記錄で第一等となり見事今年度の選手權を獲得した、しかしこの記錄も一九三一年「バードワイザー」といふ蛙が樹立した十二呎十三吋の世界記錄にはまだ八吋及ばない、そこで「グラント將軍」は「バードワイザー」選手にチヤレンヂ試合を申込んだが近頃すつかり怠け者となつた「バードワイザー」は日當りの好い岩かげで居眠りをしながら面倒くさいといふ顏で取り合はなかつた「グラント將軍」は飼ひ主の裏庭に生れたおたまじやくしから育て上げられた前途有爲のチヤンピオンである。

日本棋院 春季大手合戰譜

（第十局）制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

先　初段　小泉重郎
三段　渡邊英夫

—【10】—

●一八一わ 十（1分）　○一八二か 六
●一八三か 五（1分）　○一八四わ 六
●一八五る 五　○一八六か 十（12分）
●一八七か 九（3分）　○一八八か十一
●一八九わ 九　○一九〇よ 九
●一九一た 九　○一九二る 七（3分）
●一九三を 三（1分）　○一九四を 二
●一九五る 九　○一九六る 八（7分）
●一九七よ十一　○一九八か十二（1分）
●一九九よ十二　○二〇〇よ十三（3分）
●二〇一わ十二　○二〇二わ十一（9分）
●二〇三を十一　○二〇四か十三
●二〇五を十三　○二〇六る 十（1分）
●二〇七を 十　○二〇八ぬ 九（3分）
●二〇九か十五　○二一〇よ十五
●三七劫トル●九九ツグ●二一七劫トル○二二〇同

所要時間累計（白 六時　黒 三時二十一分）

對局者の言葉　（白）百八十二、百八十四は百八十六と割込む準備なのですが畢竟大した事はなかつた

（黒）百八十七はどちらから押へるのが迷ひました（黒）百九十七で百九十八と鼻ヅケするやうな筋もありませうが、白二百九が來ると、白（た十九）とハネる味なども後に出來さうなので一尤も早く黒から（を十八）に切りを入れて置けばその心配はないが、少し惜しい意味もあるので—

戰の跡　◇白百八十六の割込みに大した手がないとすると、黒百九十七で百九十八の鼻ヅケなどの洒落れた手段を弄ばなくとも順調に運びさへすれば殘る形勢である

高段對青年 角落棋戰【第一局】

角落　八段　土居市太郎
三段　奥野基芳

【圖は六六歩迄の局面】

△八四歩　▲七六歩
△八五歩　▲七七角
△六二銀　▲七八銀
△五四歩　▲五六歩
△五三銀　▲六六歩

▲奥野氏持駒　ナシ

△四四歩　▲四六歩
△六二金　▲五八金右
△七四歩　▲六七金
△七三金　累計十七手

講評　土居八段

上手直ちに八五歩と突き出した目的は、若し敵櫓圍ひに組むなれば七七角以下六八角の二手を費すことゝなる、要するに手順の利益を得んとの意味である、次に四四歩は以下金を利用して七筋の歩を切る關係上、角を四六へのぞかれる懼れあるを以て、敵に四六歩と突かす意味である、若し四六歩と突かぬ場合、自分は四五歩と突き出し位を取る心算である。

觀戰記　七段　萩原淳

◇下手堅陣櫓圍ひの方針　最近日本將棋聯盟に於いて角落五段差（從前は四段差）と改正された程下手の研究が進み、從つて上手の勝味は非常に乏しくなつた、それに平手、香落戰のみ多く、一枚落の對局は滅多に見受けられないのである、斯かる時角落現代隨一の巧者土居八段對新進奥野三段の對戰は段割改正の意義から見て大いに刮目すべき興味ある一戰である、土居八段は八五歩と突いては後に八五桂の櫓崩しの戰法が消えるがこの八五桂は上手指し切りを招き易いので正着の八五歩と進めたのである、奥野氏の六六歩は譜の如く六七金と櫓圍ひにする含みと、敵が四四歩で六四銀とくれば六七銀と構へ六五歩の逆襲を窺つて有利となるのである。

ラヂオ 六日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 ラヂオ體操
八・〇五（東京より臨時）經濟市況
九・二〇（東京より）野球試合實況＝明治神宮外苑球場より中繼＝第八回都市對抗野球大會（第二日）大宮對仙臺、米子對滿倶、八幡對札幌
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

〇・〇〇 經濟市況、ニユース
三・三〇 經濟市況、ニユース
六・〇〇 ニユース、職業紹介事項
六・三〇（東京より）新内「明烏後正夢」（道行の段）淨瑠璃富士松長門太夫、富士松園太夫、三味線富士松龜三郎、上調子富士元鶴三郎
七・〇〇（東京より）落語「三軒長屋」桂文治
七・三〇（東京より）連續ラヂオ風景「五十錢銀貨」（第一回）菊谷榮作＝配役＝プロローグ（五十錢銀貨）（榎本健一）三ちやん（北村武夫）トンちやん（中村是好）不良少女（千川輝美）刑事（柳田貞一）男（二村定一）女（唄川幸子）踊子一（宏川光子）同二（藤野晴子）同三（美雪禮子）歌賣り（榎本健一）娘（北村季佐江）ピアノ彈き（如月寛多）女將（武智豐子）運轉手（木下國利）伴奏指揮栗原重一、演出波島貞、出演ピエル・ブリアント
八・〇〇（廣島より）青年特別講座「帝國の現狀と青年の使命」大日本聯合青年團常任理事田澤義鋪
八・三〇（東京より）時報、ニユース、氣象通報
八・五〇 浪花節「武士の娘」壽々木若松

〇・〇五 經濟市況（日滿語）
〇・三〇 ニユース
一・〇〇（新京より）演藝（滿語）
二・五〇（東京より）經濟市況、ニユース
三・三〇 經濟市況（日滿語）
四・〇〇 公示事項、ニユース（日滿語）
四・五〇（新京より）ニユース（英語）
五・〇〇 子供の時間「合唱とピアノ」一、合唱（イ）雀のラヂオ（ロ）誰だらう—鎌田美智子、汾陽清子、外五名 二、ピアノソロ「幼き友達」木村昭子 三、ソロ「ルスティックダンス」竹中良子 四、ソロ「バイヤー七四番」堀内和子 五「聯彈」「水車」堀内和子、山根まつえ 六、ソロ「バイヤー一〇〇番」伊藤由里子 七、ソロ「ソナタ六—一番」成田道二 八、合唱（イ）ホタルの水參り（ロ）ハイチヤイ、サヨナラ—加古藤子、外三名
五・三〇（新京より）講演（滿語）
五・五五 氣象豫報、番組豫告（滿語）
六・〇〇（東京より）全國ニユース
六・三〇（東京より）新内明烏後正夢（道行之段）淨瑠璃富士松長門太夫、他
七・〇〇（東京より）落語
七・三〇（東京より）ラヂオ風景「五十錢銀貨の旅」（一）
八・〇〇（東京より）青年特別講座「我國の現狀と青年の使命」大日本聯合青年團常務理事田澤義輔
八・三〇（東京より）時報、全國ニユース
八・四五（新京より）ニユース、氣象豫報、番組豫告
九・〇〇（新京より）演藝（滿語）

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
六・二〇（新京より）ラヂオ體操
六・四〇（新京より）滿語講座（滿語）高宮盛遠
七・〇〇（新京より）日語講座 植松金枝
八・〇五（東京より）經濟市況
八・五〇 野球實況＝東京明治神宮球場より中繼＝第八回全國都市對抗野球大會（但し定期放送時間は右を中斷す、なほ雨天順延又は中止等あり）
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一一・四〇（東京より）ニユース
一一・五九 時報

午後の部

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
六・二〇 ラヂオ體操（滿語）指導大滿洲國體育聯盟委員于希渭
六・四〇 滿語講座、講師高宮盛遠
七・〇〇 日語講座、同植松金枝
七・二〇 ニユース（日語）
八・〇五（東京より）經濟市況
九・二〇（東京より）野球試合實況（奉天同）
一〇・五六 豫報（滿語）
一一・三〇 ニユース（同）

午後の部

〇・〇五（奉天より）經濟市況
〇・〇〇 日用品値段（滿語）
二・四五 ニユース（日語）
三・二〇 ニユース（日滿語）
三・三〇（奉天より）經濟市況
四・〇〇 會議ニユース（滿語）國務院情報處發表
四・三〇 ニユース（同）
四・四〇 ニユース（鮮語）
四・五〇 ニユース（英語）
五・〇〇（奉天より）子供の時間
五・三〇 時事解説（滿語）
六・〇〇（東京より）ニユース
七・〇〇 落語（奉天同）
七・三〇 連續ラヂオ風景「五十錢銀貨」菊地榮作（大連同）
八・〇〇 青年特別講座（奉天同）
八・三〇（東京より）時報ニユース
八・四五 ニユース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 演藝（滿語）艷香班荷花

スポーツ用語辭典

モーション（野球）　野球では投手が打者に投球する前に手を廻すことを「モーション」をつけるといひ、走者が、盜壘を企てゝスタートの用意をすることを「モーション」を起したといふ

モーション・ピツチヤー（野球）　ボークの規則に反さない範圍で打者にマダルイ感じを與へたり又は恐ろしさうに見える感じを與へる動作をして投げることを得意とする投手のことをいふ

眞空管の壽命はどの位もつか？

【問】山中電氣のラヂオ（四球）ですが新規に購入して眞空管その他の壽命はどの位もつものでせうか、又前夜まで完全に聽取出來たものが翌日に至り突然不可能となりました、尤も眞空管は破損してゐませんが何處が惡いのでせうか、おしらせ下さい（大正通りA生）

【答】普通二年位です　眞空管の壽命は普通二年位です、症狀がも少し精しく解らないと何處の故障とお答へしかねます（電々會社・係）

黑龍江沿岸で蘇聯が未曾有の大演習
極東軍の精鋭十五萬を動員　四箇月に亘つて決行

【新京特電五日發】某所着情報に依ればソ聯赤衛軍は近く約四ケ月間に亘つてザバイカル國境一帶の黑龍江沿岸地方に於いて特別大演習を擧行する準備中であるが、右演習に參加する部隊は總數十五萬でソ聯極東軍の精鋭と新兵器を網羅し飛行隊百箇中隊も總動員して之に參加し未曾有の大演習である、尚ソ聯邦は將來對日滿開戰を豫想して五萬餘立方米の容積と速力百キロ航續力七千キロの大飛行艇を建造中にて完成の曉は之を沿海航空隊に配屬する豫定である

州外軍惜くも敗れ凱歌州内軍に揚る
孤軍奮鬪した森本安部組…
州内州外對抗庭球對抗戰（夕刊續き）

打球亂れ遂に自滅した

○田原｝三―四｛青木 尾中｝　｛野中○
○森本｝四―○｛佐藤 安部｝　｛丸山
○森本｝四―二｛工藤 安部｝　｛楠

白眉の取組み接戰を豫想されたが勝ちに乘じた森本は好打を續けるに反し工藤特意の猛球も意の如くならずしてミス多く二ゲームを得しのみで敗る

森本｝二―四｛川久保 安部｝　｛内倉○

當り屋の森本組餘勢を驅つて一擧に川久保組を粉碎せんとしたが川久保の老巧なるプレーは森本の虛を衝き加ふるに安部ミス多く遂に川久保組に凱歌揚る

（不戰）泉、因藤
（不戰）青木、野中

大串｝三―四｛青木 原口｝　｛野中○

州外大串は直球にロップによく戰つたが前衛の活動が今一息欲しかつた、これに對し州内青木は猛緩球を適度に配して敵の虛を衝き野中屢々ボーレーに巧みなところを見せて勝つ

○田中｝四―三｛坂卷 長山｝　｛宮澤
櫻谷｝三―四｛佐藤 井川｝　｛丸山○
長與｝二―四｛工藤 平島｝　｛楠○
石川｝二―四｛川久保 小山｝　｛内倉○

老將の鉢合せで一進一退の白熱戰を演じ觀衆を唸らせたが川久保組後半當りを見せて勝つ

敗る
田中｝三―四｛泉 長田｝　｛因藤○

田中組3―0と斷然優勢を示したが泉組漸次挽回し連續四ゲームを得て辛勝

○森本｝四―二｛伊藤 安部｝　｛吉丸

森本組の好コンビに反し伊藤の

滿洲體協主催の第五回州内外軟式庭球對抗戰は引續き五日午後より北公園滿鐵テニスコートに於て續行、午前中優勢の州内軍は餘勢を驅つて後陣戰に於いてもまた州外軍を擊破し州内優退八組、州外優退僅かに三組を殘して優退戰に移る、然るに州外森本安部組は好コンビを見せて徐々に州内軍の陣營を擾亂し元吉組を先づ破り更に伊藤、佐藤、工藤と州内軍闘將組四組を立て續けに打破るの孤軍奮戰に觀衆熱狂し、更に森本組は老巧川久保組と對戰一氣に勝ちを制せんとしたが川久保の好打は遂に森本組にとどめを刺し州内軍は優退三組を殘して優勝した、右試合終了後林田體協主事より優勝チーム
たる州内軍に目瀨盃及び優勝旗を授與し午後六時二十分盛會裡に閉會した

州外　州内
前澤｝二―四｛伊藤 中野｝　｛吉丸○

優退戰
州外　州内
○森本｝四―○｛元吉 安部｝　｛吉田

森本の落ち付きに反し元吉は焦り過ぎたため得意の直球にコントロールなく遂に自滅した

○田原｝四―三｛森川 尾中｝　｛津島

接戰數合互に鎬を削つて3―3となり尚ヂユウスを續けたが津島ラストポイントをアウトして

都市對抗野球（第一日續き）
3―0 全大阪勝つ
名古屋軍振はず

【東京五日發國通】東京對吹田の一戰に次いで全大阪對名古屋代表名鐵戰が行はれた、大阪先攻で開始大阪三回に一點八回に二點を得たるに對し名古屋無得點三對零にて全大阪勝つ閉戰五時二十分
バツテリー（大阪）伊達、岡田（名古屋）竹田、井原

大阪	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3
名古屋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第一日雜觀

【東京五日發國通】第八回全國都市對抗野球戰は久しぶりで快晴となつた五日午前十一時から神宮球場で參加十六チームの入場式が行はれ、前回の優勝チーム東京倶樂部から優勝旗返還等あつて午後零時五分東京倶樂部對吹田の一戰から愈々その幕を開いたが觀衆頗る

大連實業快勝
對アーミー第二回戰

【天津五日發國通】大連實業對アーミー軍第二回野球戰は本日午後三時二十五分より日本租界體育會球場においてローツスバー（球）ウィホルド、堀田（壘）三氏審判の下に大連先攻で開始結局十一對零のスコアで大連實業大勝閉戰五時五分
バツテリー　大連軍　岩瀬、渡邊　アーミー軍　メーヨー、ジョンソン、スワトウオース

大連	2	0	1	4	0	0	0	3	1	11
アーミー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

多く牛塚東京市長の始球式があつて試合に移つた

五葉大勝す
對幾久屋野球戰

大連新聞社主催の大連實業野球大會第一日五葉商會對幾久屋戰は五日午後零時三十分より滿倶球場に於いて德永（球審）菊川（壘審）兩氏審判の下に開始したが十六A對一で五葉大勝した閉戰二時四十五分

幾久屋	000	010		1
五葉	464	011		16A

中等劍道大會
秋田中學優勝
滿鐵育成憾を呑む

【東京五日發國通】全日本學生劍道聯盟主催中等劍道大會は全日本の精鋭を網羅して五日朝八時より日本青年會館で二日目の豫選を開始結局A組高松一中B組秋田中學C組滿鐵育成D組濟々黌各組の代表となり準決勝戰に進む
先づ濟々黌は五對三で高松一中を破り滿鐵育成と秋田中との對戰は滿鐵の岩田、秋田中の齋藤を破つたが次の櫻田滿鐵育成の岩田、小島、福吉を續けて殪す滿育の副將奮起して櫻田の胴、面をとつて勝つたが次の後藤に敗れ滿育の大將松本これを屠つたが秋田中の副將阿部のために胴を二本とられて終に五對三で滿育軍は憾みを呑んだ、決勝の秋田中對濟々黌は接戰の後五對四にて秋田中勝つ

中華兩文豪の「賑かな歡迎會」
文壇學界から　お歷々が出席して

【東京五日發國通】中華民國の文豪魯迅の弟周作人及徐祖正兩氏歡迎會は四日午後七時より日比谷山水樓に開かれた、佐藤春夫、有島生馬、島崎藤村氏等錚々たる文壇の人達、鹽谷溫氏等官學界の學者連、外務省からは文化事業第二課長柳澤健氏、それに中華民國文學研究會の新人達が加はり日支國際親善の空氣和やかな裡に徐祖正、周作人兩氏は一座の人々と歡談を交へ懷舊談、日支兩國文壇の現狀談等に賑ひ盛會裡に午後十時散會した

故ヒ大統領の國葬實況の放送
日本へも中繼される

【東京五日發國通】ドイツ大統領故ヒンデンブルグ元帥の國葬は來る七日には東プロシヤのタンネンブルグで執行されるがその前日の六日には午前十一時から（日本時間六日午後八時）ベルリンにおいて國葬前儀ともいふべき儀式が行はれその實況が日本にも中繼放送され弔辭を述べるヒットラー兼攝大統領の肉聲も聽取されることになつた
放送時間は同日午後七時五十五分の國内アナウンスによつて開始午後八時より九時まで一時間でこの間獨逸大使館一等書記官コルブ博士今井通譯官が適宜解說に當ることになつてゐるがその内容はベルリンに於ける葬場の實況と國會議事場からのヒットラー氏弔辭哀悼の樂等である

ズラリ並んだ南洋の美少年
餘りの黑さに見物爆笑
第二回ラッキーデーの盛況

待望
後一時河童連の黑ん坊大會が本社事務所のテント下で開かれた熱砂を蹴つて人垣をわけて、來るは〳〵、くりくりと目ばかり光る、これはこれは本場の黑人も顏負けしさうな河童達が黑さも高調、その頂點に達するさ中午午前の盛況をうけて、愈々繁くなつた人の出と折から幾分微笑みかけた天候に、すつかり氣をよくした河童連の大會氣分はいやが上に

最後
の西瓜取ではナンセンス劇織出取る人見る者を狂喜させ、日沒近く幸あれ大喝采を博し
後一時半海上で人探し競爭が行はれ君がそれ〳〵光冠を獲得ついで午前の愼重な審査を受けて、左記の譽にごつと歡聲が揚がつたが本社員すらりと並んだその偉觀、さすがに向ふ肌光らせて「我こそは」と

し第二ラッキーデイを終つた、黑ん坊大會及び人探し競爭の入賞者左の如し

黑ん坊大會（入賞者）
▲男子の部
一等（嶺前校）二年　佐多廣次郎
二等（嶺前校）四年　佐多　諸申
三等（朝日校）五年　廣川　淑郎
四等（嶺前校）六年　佐多　諸満
五等（大正校）六年　大橋　　博
五等（嶺前校）四年　貞永　治郎
▲女子の部
一等（大廣場）五年　川村惠美子
二等（朝日校）三年　山崎ウタ子
三等（大廣場）三年　川村　禮子
四等（嶺前校）五年　松本　輝子

人探し競爭入賞者
一等山縣通二四キリンビール商會小澤寛
二等大和町二六高淵義三
三等桂町一八永澤讓
四等秀月臺濱田賢
五等鳴鶴臺北川哲郎
寫眞（上）黑ン坊大會（下右列）人探し選手

ダンサー襲はる

五日午前一時二十分頃市内二葉町七〇番地居住ベロケダンスホールダンサー森川清子(二〇)がホールより自宅に歸らんと西公園町に差しかゝつた際暗闇より突然四十歲前後の滿人が飛び出し清子が抱へてゐた現金十七圓、その他化粧道具在中のハンドバッグを奪つて逃走したので清子は直にこの旨常盤橋派出所に屆け出で犯人目下嚴探中

多田少將南下
奉天で惜別の宴

【奉天五日發國通】赴任の途次本朝來奉した多田少將は各方面を歷訪離滿挨拶をなし午後七時よりヤマトホテルルーフに在奉日滿關係者多數を招待惜別の宴を張り同十時四十五分發大連經由一路任地に向つた

外地代表チーム歡迎會

拓務省では第八回都市對抗野球大會に上京中の全京城、全臺北、滿洲倶樂部の外地代表三チーム選手一行を三日正午拓相官邸に招待し歡迎午餐會を催した【寫眞向つて左端が滿倶の選手】

けふ滿倶と闘ふ米子軍の素描
中學出ばかりの特色あるチーム
期待される此の一戰

都市對抗戰出場の滿洲倶樂部は全滿球狂の期待を雙肩に荷つて愈々けふ午後一時（内地時間）より米子市を代表して出場した米子鐵道局倶樂部と對戰する、この我等代表滿倶が第一回戰に相見ゆる米子鐵道局倶樂部とは？
◇　◇
こゝ數年前呱々の聲をあげた米子鐵道局チームは他の實業團チームとその趣きを異にし地元の米子中學出身者を中心に鳥取一中、同二中、松江中學、島根工業と所謂地方的色彩を多分に持つ中學出の選手を以てチームを編成した
この編成が功を奏し、本シーズンに入るや二十二戰十八勝の好記錄を示し、その餘勢を驅つて都市對抗中、四國豫選會に出場し先づ第一回戰には四國を代表して出場した全高知軍を9―1に擊破し進んで優勝戰において前年度中國を代表して大會に出場した全吳を3―0で一蹴した廣島專賣局と對戰し4―2で快勝、遂に大會初出場の榮冠を獲得した
投手の中村は米子中學の投手として神宮、甲子園等にも出場し同校卒業後は大阪鐵道局の正投手として活躍し豫選會優勝戰には廣島專賣局に僅かに三安打を與へたのみであるリリーフの高濱は鳥取二中出身でこれまた中村に劣らざる剛球投手である、捕手の島田は在學時代より中村と好バッテリーとして定評のあるものである、一壘手京谷は同チーム唯一の高專出の選手で橫濱高商初期時代の投手である、その他二壘福田（鳥取一中）遊擊山田（米子中）外野細川（米子中）萬谷（米子中）等内外野に中學出の新進氣鋭の駿足を揃へて居るので
若し滿潮に乘らんかその止まるところを知らざるの狀態となる、即ち過般立教軍の遠征を迎へ、十の長短打を亂飛ばしてこれを一蹴し更に中京に遠征し名鐵軍を14―6で擊破するなどその一例である、一は新進氣鋭鬪志滿々たる初登場の米子軍、他は千軍萬馬の我らが代表滿倶軍必ずや球狂を熱狂せしめるであらう、尙ほ米子鐵道局倶樂部のメンバー左の如し
投手中村（米子中學出）高濱（鳥取二中出）捕手島田（米子中學出）佐々木（濱田中學出）伊木（米子中學出）一壘手京谷（橫濱高商出）二壘手福田（鳥取一中出）戸崎（鳥取一中出）根岸（松江中學出）三壘手渡邊（鳥取一中出）遊擊手山田（米子中學出）外野手岸田（鳥取一中出）萬谷（米子中學出）岡村（米子中學出）武村（島根工出）細川（米子中學出）田村（鳥取一中出）椿（大社中學出）

日本海軍防備隊匪團と交戰
重輕傷者數名を出す

【ハルビン五日發國通】當地着電によれば松花江下流新甸にて大部隊の匪團と交戰中の日本海軍防備隊、軍艦康寧乘組員中に數名の重輕傷者を出したが詳細なほ不明

"涙の少女"保護
養家の虐待に堪かね　大連に逃亡し來る

四日午後入港天津丸から手配中の天津福島街ラヂオ蓄音器商北村洋行北村喜一郎氏養女初江さん(一七)といふ色白の可愛い女學生が水上署員に保護され下船した、内野係員が事情を尋ねると誠に

哀れな
身の上である
初江さんは大阪市天王寺區生れで三歲の時父に死別し母は廣島の某家に再嫁したので孤兒となり、その後各地の親戚に轉々と身を寄せてゐた、昭和六年二月前記の遠緣に當る喜一郎氏の養女となり女學校にも通ひ初めて

泣いて
詫びる彼女を散々折檻するなどの虐待が續くので居たゝまらず、大連市連鎖街の某所に學友が居ることを思ひ出し漫然と來連したもので
泣きじやくりながらも、こちらで眞面目な職業に就き苦學したいと健氣に語るので、係員も同情し養父に照會中である、初江さんを知つてゐる船客も口を揃へてその虐待振りを話すので、かつて兩親の愛を知らないこの可憐な

少女の
將來に誤りのないやうな温かい手を差伸べて異れる人を探してゐる

前記の遠緣に當る喜一郎氏の養女となり…温かい愛撫をうける身となつたが、それも束の間で最近養母の姪が來津してからは茶碗一つ壞したからとて

横川教授講演會

神戸女學院大學部長橫川四十八教授が今回滿鮮視察の途來連したのを機とし、當地神戸女學院同窓會大連支部主催の下に左記講演會を開催する、因に橫川教授は卅有餘年同學院に教鞭を執り關西學界に於ける心理學の權威として知られてゐるだけに同夜の講演會は有益なるべく特に一般女性の來聽を希望する由
日時　六日(月)午後八時
演題　文化と女性
會場　敷島町組合教會堂（敷島廣場前）

けふのメモ

▲太田秀穗氏講演會　午後三時半より社員倶樂部に於いて開催

スポーツ
◇野球…▼大連新聞社主催大連實業野球大會第二日記者團對消費組合戰午後四時より滿倶球場で

安樂椅子

ちよび〳〵と出し惜みの雨に祟られて思ひきりのいゝ降り方をしない今年の雨は觀測所の測定上では例年並と記錄されはするが一向土木課當局の期待に副はず貯水池には溜水しない。
◇
水の神樣清水課長は素より今日此頃では御大日下内務局長もそろ〳〵頭痛の種と氣を採んでゐるがつい此間まで一月近く患ひ通した持病の痔疾も局長にとつての苦惱の種で最近すつかり癒つてゐる。
◇
て、日下局長の現在の心臟は誰にもある通り「雨降つて地(痔)固まる」でこれさへすら〳〵運べば貯水池には水は溜るし持病は無くなるしといふわけ、はてさて恨めしいのはこの頃のお天氣ではある。

南蠻彩船（211）

鈴木氏亨作　布施長春畫

沈丁花（八）

「わたくしも、南蠻とやら云ふ國へ、つれて行つて頂きたいので御座います」

歌丸は、溢れるやうな媚を瞳に一杯湛へてゐた。

「そりや、またどう云ふわけぢや？」

助左衞門は、意外な顔した。

「それには、深い込み入つた理由があるので御座います」

「そのこみ入つた理由と云ふのは？」

「では、お話しいたしますから、ようく聞いて下さい」

歌丸は、かう云つて話し出した。

「わたくしは、いま關東にお出でになられる德川方の隱密者で御座います。兄は世音太郎と申しまして、これは能師で御座います。わたくしどもは、浪花の地へ下つて參りまして、大阪方の動靜を探りこれを關東方へ知らしてやつてゐたのでございました」

「フーン、德川方の隱密？」

「左樣でございます。それでわたくし達は奈良の春日野の奥に住ひながら、兄は謠の稽古、わたくしはお國歌舞伎の役者にならうとして、歌や踊の稽古をしてゐたので御座いました。ところが、兄は、ふとしたことから彌陀王と申す、豐臣家を狙ふ隱者と親しくなり、また春日野の假の住居で手に入れた壺のことから、堺の町で殿樣の家來のために、酷い目に會はされ、それからは、豐家と親い關係を持つてゐる人達にも仇するやうになりました。そこへ、呂宋の王子樣の亞禮奈樣と親しくなりましたので、わたくしは、殿樣の樣子を探るために參つたもので御座いました。そして、わたしが手引をして、機會があつたら殿樣の館へ打つて入らうと云ふ計略で御座いました。ところが、先程から、樣子を覗つて居りますのに、どうやら殿樣もこの國には居られなくなつた樣子、さすれば太閤は殿樣には敵、わたくしにも敵、わたくし達は同じ味方同士、わたくしもこの先、狹い大阪や京都でうろ〳〵してゐるのが、つまらなくなつて參りました。どうか一所につれて行つて下さい。實はわたくしは、舞姫として、大名方饗宴の日に、地雷火を仕掛け、この家を燒き拂ひ、大名方を鏖殺するつもりで居りました」

助左衞門は、歌丸の告白を聞くと、內心非常な驚きに打たれた。

そんな計略があつたのか――しかし、自分だけでも救はれたことは、眞に感謝すべきことだつたのだ。

「そんなことゝは少しも知らなかつた。何事によらず、みんな告白してくれて有難い。わしには少しも差支ない。南蠻國へ行きたければいくがいゝ」

「有難う御座います。ついては、遠里小野樣を迎ひに、わたくしをやらして下さいませんか？」

「何に、遠里小野の迎ひにやらしてくれ？それこそ、當方から望むところだ。賴む」

「では、わたしに命じて下さいますか。有難う御座います」

「此度、ぬかりなく連れ戻つてくれ」

「必ず、おつれします」

歌丸は、いそ〳〵と立つて行つた。

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價　一部 金五錢　一ヶ月 金一圓二十錢　郵税 金二十錢
廣告料　普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

政友長老靜觀を破り黨の更生策に乘出す　"逆轉政治"に突擊か

【東京特電五日發】一政友會の平和統一に關し床次一派の入閣離黨により反動的に結束を固めたる感あるも黨内の事情は依然錯綜し人心は暗々裡に更生的局面打開を欲し新官僚派の

擡頭 に對し何等積極的行動を執らざる現狀を飽き足らずとするもの多く、このまゝ推移することは前途を悲觀せねばならぬ事情ありとし過般來靜觀してゐた岡崎邦輔氏は最早放任を許さずとして黨の更生策のため乘り出すことゝなつた、斯く長老が動き出すと舊政友系を中心として望月、山本(条)前田(米)等常に黨の中堅を以て任ずる領袖連の合流により何等かの展開策が講ぜられるものと觀測されるが岡崎氏の意見は現在の客觀的情勢が政黨が官僚に屈伏するや否やの重大危局にあるものとし

最近 黨幹部の强硬論は必ずしも惡くはないが、獨斷的統制を以て黨を率ゆる如き遣り方は勞多くして効尠きを以て黨の指導方針を現政界の大勢から見て眞に國民に共鳴を得る大所高所より表示し大政黨の向ふ所を明かにせんとするものである、現在の統制は多數の結束疑はしきを避け寧ろ少數でも完全なる統制を内部的に執らんとするが如き政黨を率ゆる所以でなく、高く遠大なる指標の下に積極的統制維持を圖り、新官僚派を中心に擡頭したる最近の

政治 の逆轉を眞正面より痛擊し憲政常道を高唱せんとしてゐる(寫眞上から岡崎、望月、山本、前田の諸氏)

滿洲問題と航空部隊　陸相解決、充實に邁進

【東京五日發國通】陸軍では定期大異動の發令を終り中央部人事の陣容も整つたので林陸相は愈々一意國策の遂行に努力することゝなり準備を整へてゐるが陸相としては先づ第一に

一、滿洲諸問題の解決
二、航空部隊充實計畫

に邁進する決意である、而して滿洲に關する諸般の問題に就いては關係當局に於いて案を作成して林陸相の許に提出されたがその大綱は

一、在滿機關の統一强化
一、治外法權の撤廢
一、滿鐵附屬地行政權の引渡し
一、滿洲國居留民の二重國籍等諸問題に關する陸軍の根本方策

であるが林陸相は滿洲問題の解決は陸軍が指導的立場に在るに鑑み關係當局案に就き愼重考究し確乎たる方針を決したる上近く岡田首相をはじめ關係閣僚にこれが解決につき折衝を始める模樣である、又航空部隊の充實に就ては國際的重大時局を前に控へ各國は空軍大擴張を企圖してゐるので陸軍としてはこれに對應する計畫の樹立に努力してゐるが航空部隊の擴張は軍需工場、操縱士、機關士等の充實を先決とする關係上これが計畫は四年若くは五年繼續事業とする意向であつてこの充實は滿洲方面に行ふ方針である

非常時局乘切り迄　財政建直しは困難

【東京特電五日發】藤井藏相は事務當局であつた時は增税論者として、高橋前藏相にもその意見を述べ赤字財政の收支の均衡を得る手段としては增税の外なしとの意見であつたが今回高橋氏同議今は增税の時期に非ずとして昭和十年度は增税の意思なきことを言明した、この轉向は高橋氏の指導精神によることは無論だが軍需工業のインフレと企業資金の潤澤なる一部事業界はこの聲明により安堵の胸を撫で下し、藤井藏相もまた當分赤字財政を續けるものとして當面の好況を喜んでゐる、無論十一年度以降がどうなるかは全く不明だが三十五、六年の難關を控へ軍事費が極端に膨脹する際假令增税を行ふも財政の正常化は不可能であるからこの非常時局を乘り切るまでは赤字公債の厖大豫算は免れずその後に來る國民負擔の增加と財政建て直しの容易ならざる事態とは今の處考慮に置けない破目にたち高橋財政踏襲の腹を決めたものと見らる

在滿機構改革問題　陸軍、拓務の折衝　永田軍務局長坪上次官訪問　まづ原則案を交換

【東京特電四日發】陸軍省永田軍務局長は四日午前十一時拓務省に坪上次官を訪問會見し四十分にして辭去したが、こゝに在滿機構改革の兩省間の折衝が愈々開始せられたわけである、即ち同會見に於て永田局長は陸軍側の抱懷する改革案の原則につき坪上次官は拓務省側の意向を交互に交換するところあつた、會見後坪上次官は「けふの會見に於ては未だ何等具體案の提出などはなかつた、唯改革についての根本原則に觸れただけで今後更に會見することゝならう」と語つたが五日歸の谷參事官の上京を控へてのこの兩省間の折衝は重視せらるべきものである、かくて谷參事官の上京と共に在滿機構改革問題の陸外、拓三省間の具體的折衝が愈々開始せられることゝならう

現狀維持か　政府首腦部の肚裡

【東京特電四日發】對滿機關改革に關し政府首腦部の意向を綜合するに頗る氣乘薄で寧ろ現狀維持を以て當分押し進むべきであるとしてゐる、即ち

一、現行の三位一體制に於て特に對滿政策遂行上支障あるものとは思はぬ
二、二位一體必らずしも非とはしないが種々の物議惹起を豫想してこれを斷行する緊急性を認めず
三、現地のこれ等の要求による拓務省廢止論は其理由徹底せず兼攝拓相言明の如く廢止の意なし
四、軍部案として傳へらるゝ中央現地を通じての一位一體制は幾多の實行難あること

なほ改革實行について外務、陸軍側にも極めて微妙な事情を生ずる理由あり、政府首腦部は穩健なる解決策に腐心してゐる

移民政策を確立　けふ拓務省議開催

【東京五日發國通】拓務省では來年度豫算原案作成のため六日午後一時から拓相官邸に省議を開く筈であるが主要項目中最も重視すべきはブラジル移民政策で曩にブラジル國移民憲法が改正され從來我が移民は毎年約二萬人に上つてゐたものが僅かに三千人に激減せられるに至つたので拓務省がこれに對し來年度豫算を如何に編成善處するかゞ注視の焦點であるが、同省としては國家的見地からこれは單に拓務省一個の問題に非ずとし重要國策の一として外務、大藏兩省の協力援助を仰いで出來る限り從來と大差なき移民政策の確立實施を期せんとする方針の模樣である

兄哥連に持てた市長さん　鹽原時三郎氏

◇…關東廳秘書課長鹽原時三郎氏といへば、堂々六尺豐の人並はづれた偉大な體軀の持主だがその若い時代はまた人並はづれたトン〱拍子の出世ぶり、二十八歳で靜岡郵便局長、三十三歳で清水市長といふ具合で相當人にうらやまれたものだ。

◇…殊にその清水市長時代は、まるで親爺のやうな市會議員連を牛耳つて名聲嘖々、しかもその豪放磊落な性格は如何にも土地柄にピッタリと當てはまり勇み肌の兄哥連から萬幅の信頼と支持をうけてゐた。

◇…で若し、この市長さんに反對する奴でもあると、之れ等威勢のいゝ兄哥達が承知しない、忽ち天秤棒が飛び出すといふ騷ぎ。

◇…だから鹽原さん、いかめしい秘書課長に納まつてゐる今でも、その當時の思ひ出は自慢の種らしい。

◇…鹽原さん曰く

何うだい、僕の味方にやあ昔から金持なんか一人も居ないぜ、何時だつたか清水の或床屋で僕の惡口をいつたといつて憤慨した若者がいきなり刺身庖丁で相手に斬りつけた、しかもそれが一面識もない男だつたのには一寸面喰つたよ。

◇…お蔭で鹽原さん當時新鮮な魚にはこと缺かなかつたさうな(旅順)

墺國復辟の前提か　オットー大公、伊首相と會見　復辟運動者は狂喜

【ローマ五日發國通】確聞するに前オーストリー王家ハプスベルグ家復辟運動の中心人物オットー大公は來る八月十日ムッソリーニ首相が海軍大演習より歸京するのを待つてローマにて會談するが、更に右オットー大公ムッソリーニ會談にはオーストリー新首相シュシュニング博士もこれに列席するだらうとの噂が傳へられローマに在るハプスブルグ家復辟運動者のセンセーションを捲き起しムッソリーニ首相も愈々復辟に好意を寄するに至つたのだと狂喜の態である(寫眞はオットー大公)

萬事は谷案を見てから　岡田首相時局談

【東京四日發國通】岡田首相は四日午後二時より官邸日本間に於て記者團と會見左の如き時局談を試みた

一、在滿機構の改革問題、滿洲國の基礎が固まつて來たからこれに適應する我國の在滿機關が必要となつて來たので今のが良いとはいへない、そこでどうしたらよいかといふ事を關係者で研究してゐるのだが未だ自分の手許に具體案は來てゐない谷參事官が現地案を携へて來るさうだがそれも原案を見ないうちは果して關東軍の案であるか滿鐵及び關東軍の合同案であるか又は谷參事官の個人案であるか判らない、萬事は谷君が上京してからだ

一、在滿機構の改革に關聯して拓務省は廢止しなくもよいと思ふ省を局とするとの意見があるが省である方が都合がよいのではないだらうか、何故なれば例へば臺灣、樺太、南洋廳、朝鮮にしたところでこれが各々關係各省と交渉される事になると繁雜に堪へない、だから矢張り局より省がよいわけだ、只現在問題が拓務省の系統と關東軍の系統と滿洲國の系統に交錯してゐるのでこれを判つきり整理すればよいのだ、兎も角俺が拓務大臣を兼攝してゐるのは種々な原因が綜合されてゐるからだ、之等の原因に支障がなくなれば專任拓相を置く積りだ、世上近衞公の拓相問題が傳へられてゐるが、そんな事は絶對ないよ

一、軍縮全權の人選はまだ始めてゐないけれども之は困難な事ではないと思ふ、併し來年の軍縮會議そのものは非常にむづかしいものだ、日英米佛伊の五ヶ國の代表が集まるだらうが英米の間には小艦多數主義大艦少數主義の問題が未解決のまゝ殘つて居り佛伊の間には軍備の縮小するなら安全保障をしろといふやうな問題があり又日本には日本の主張があるので、今の處全く見當がつかない

一、臨時議會召集の問題について自分が國同の人達に召集せぬ旨言明したと傳へられてゐるが、自分は召集の用意がない旨を述べたのみで開くとも開かぬとも明言はしてゐない

多田少將來奉

【奉天五日發國通】今回の陸軍異動で野砲兵第四旅團長に榮轉の多田少將は五日午前八時三十五分赴任の途次新京より來奉各方面を歷訪し離滿の挨拶をなした

輸入業者の資格を法令下に統制　蘭印側苦肉策を仄す

【バタヴィヤ五日發國通】確聞するに各地商業會議所會頭、有力輸入業者を網羅した官民協議會が二日より四日まで愈々バタヴィヤを避けてタヂョンプリオクにおいて極秘裡に開かれ重大場面に遭遇せる會商に對する蘭印最後の態度決定を議しつゝあるもの、如くである、恰もこの時に當り四日有力紙ジャバボーは次の如き注目すべき記事を掲げた

蘭印代表は日本品輸入に關して重大意義を有する決定をなした即ちライセンス制及輸入割當を適用なし得べきすべての商品を統制下に置きこれを實行するため輸入業者倉庫業者を法令の下に監督す、右は八月一日より實施され將來ライセンス又は割當制適用されたる場合八月一日に遡り效力を有すといふにある

更に同紙は

これは從來發動を控へられてゐる五十六種輸入制限割當案及營業特許案とは別個のもので會商の現狀より見て蘭印の事態がこれ以上餘儀なくしたもので一種の輸入割當案であり同時に輸入業者資格決定案であつて目下問題となつてゐる五十六種及營業特許統制と異る

と云つてゐるのは陶磁器の例に鑑み會商前の公約違反となす日本よりの抗議を避けんための口實に過ぎず萬一このライセンス及割當制が實施された場合は影響甚大で在留邦商は大打擊を受けることゝなるが今これを流布して實施をほのめかしたのは一種の作戰とみられる

對滿認識を是正打開　上京の谷參事官

【東京五日發國通】谷駐滿大使館參事官は五日歸京したが同氏の重要使命としては目下內地では來年の軍縮會議を中心として論議され國民一般の注意を全くこの方面にのみ集中せられた爲に滿洲に對しては萬事閑却勝ちであるのを遺憾としてこの際對滿認識の是正を痛感し今回の歸京に當つても關東軍その他と充分打合せを濟ませ要路の人々を歷訪の上一日も早く對滿國策の具體的決定を進言するものと觀られる、從つて在滿機關の統一問題に就ても當然現地の要求を披瀝しこれが貫徹を圖るべく努めるものと觀られる

ソ聯側の態度に强硬決意か　不法行爲とわが態度

【ハルビン五日發國通】ソ聯側は今日までの數々の不法行爲に對する我方の抗議に對してその都度握り潰し又は嚴然たる事實否定主義の狂態振りを發揮してゐるが去る七月十五日ソ聯國境軍が國際法を根底より蹂躪し人類の敵とされてゐる毒瓦斯使用の演習を行ひ黑龍江省呼瑪城住民を危殆に陷らしめたる事件については我方は目下現地に調査員を特派して鋭意事實の調査中であるが右調査の結果によつては我方は滿ソ國境の無風帶化を要望する建前から又東洋平和延いては世界平和確保の大局高所よりこうしたソ聯側の非道德的暴擧に對しては從來の忍從的態度を急角度に一變し斷乎たる强硬な態度を以てソ聯側に臨むものと信ぜらる

對日硬肯かれず親歐米派の不滿　顧維鈞氏等辭表提出

【錦州特電五日發】顧維鈞(駐佛)郭泰祺(駐英)施肇基(駐米)胡世澤(駐瑞西)顏惠慶(駐蘇)氏等の親歐米派駐外大公使は對國際聯盟態度協定のため七月初旬歸國し蔣介石、汪精衞氏等と協議の結果九ヶ國條約に基き對外强硬政策を以て進むことに決し特に對蘇聯に重點を置き國内に於ける對蘇事項は汪精衞氏その他は顏惠慶氏に於いて擔任進行することゝなしその具體案は五中全會に提案する如く決したる模樣であるが、これ等駐外大公使等は中央政府が黄郛氏等親日系人物の建議に聽從したる結果對日外交は全く日本に屈服し事實上に於て滿洲國を承認したる結果に陷りたりとて歐米各國に於ては支那の態度を嘲笑しつゝあり且國際輿論を指摘し中央に對日態度の更改方を建議した、しかるに蔣介石氏は國軍の主力、國内の主力量を暫時淸鄕剿匪に傾注するは將來の聚海計畫を完ふする所以であると主張し駐外大公使等の建議を容認せざるため彼等は不滿を抱き辭職休養を申出て汪精衞氏等がこれを慰留中であるが、爾來顧維鈞氏は郷里において顏惠慶氏は山東、胡世澤氏は北平において何れも形勢觀望の狀態である、駐外大公使等の蔣介石氏に對する不滿の一例として最近顧維鈞氏は何應欽氏宛左の電報を打電してゐる

余は歐洲より歸國し我國の狀態を見るに過去二ヶ年の情勢に比し甚だ國力頽廢し全國的に國内不統制を感ず、世界の情勢が日一日と急迫し第三次大戰を豫想せらるゝ重大危機に際し悲痛の感に打たれなり、我國の存亡は今や世界の來るべき危機を分岐點として決せらるゝ情勢にある然るに蔣委員長は今次の重要會議に於て「國軍の主力國内の主力量を暫時國内の淸鄕剿匪に傾注するは將來の聚海計畫を完ふする所以なり」と斯の如きは國民黨當初の計畫方針にして民國二十三年の今日一九三五、六年の重大危機を控へ國政を掌る一國主權者の當を得たる計畫なりや、固より現下中國の情勢より已むを得ざることなりと雖も少なくも黨國政治の一部責任を帶ぶる我等の最も反省し自覺すべき重大事である

福建の共産軍　浙江省境移動

【福州五日發國通】水口、白沙に來襲し福州を脅かした共産軍羅炳輝部隊の目的は糧食鹽の掠奪にあつたもの、如く疾風の如く來襲、必要量の物資を得て早くも方向を轉じて移動を開始した模樣である

その進路に就いて前線からの報告を綜合するに福建中央部迄進出し來れる共産軍中央部隊と合し浙江省境方面に移行せんとするもの、如くである、白沙、水口方面は既に共産軍の一兵をも留めず同方面に於ける危險は先づ去つたものと觀られる

琺瑯鐵器關税引下を陳情

【大阪特電五日發】琺瑯鐵器の滿洲國輸入關税引下げ方については貿易振興調査會が中心となつて他の商品とともに一括して目下研究中であるが對滿輸出業者の主力を組合員に有つ西邦琺瑯鐵器組合では最も緊急を要する大問題なりとし振興會に並行して別個に猛運動を開始することに決し近く滿洲要路に對し陳情を行ふことゝなつた

大小鐵

拓務省は廢止しない、臨時議會は開かぬ十年度からの增税はしない、斯樣な重大事項をツケ〱と話す岡田首相▲齋藤前首相とは餘程趣きが違ふ、所謂政治家としての習練が足らぬやうでもある▲併し孤筆鈍が必ずしもよいと限つたわけでもない、勿論之によつて、首相の評點が影響を受くべきではない▲萬事は谷參事官の原地案を見てからと、岡田首相は首を長くして待つてゐたかに見えたが、當の谷參事官は現地案など持つて來ないといふ▲記者を煙に卷く位は、多年外交術に練り上げた外交官としては朝食前▲但しそのあとから、意見を聞かるれば話さぬではないといふ、矢つ張り現地案は持つてゐる▲周樹人、周作人の兩氏は兄弟で日本人の姉妹を夫人にしてゐる▲樹人君は日本の小説を支那譯して大に支那に紹介してゐる、その創作も甚だ見る可きものがあつて、支那新文學界の權威者だ▲弟作人君は北京大學の先生で、日本文學研究の第一人者殊に源氏物語の研究などは堂に入つたもの▲その周作人氏久しぶりで日本に遊び、文壇、學壇、官界の人達と交遊してゐる▲別段に、文化親善などいふに及ばず、何等の意味なくして斯樣な交遊會合が多くなるのがよい

黑龍江沿岸で蘇聯が未曾有の大演習

極東軍の精鋭十五萬を動員　近く四箇月に亘つて

【新京特電五日發】某所着情報に依ればソ聯赤衛軍は近く約四ケ月間に亘つてザバイカル國境一帶の黑龍江沿岸地方に於いて特別大演習を擧行する準備中であるが右演習に參加する部隊は總數十五萬でソ聯極東軍の精鋭と新兵器を網羅し飛行隊百ケ中隊も總動員して之に參加し未曾有の大演習である、尚ソ聯邦は將來對日滿開戰を豫想して五萬餘立方米の容積と速力百キロ航續力七千キロの大飛行艇を建造中にて完成の曉は之を滿蒙航空隊に配屬する豫定である

通信網完備を總局で計畫

【奉天特電五日發】鐵路總局では國線を中心に各國線沿線通信網の完備に努めつゝあり滿洲電々會社と協調して更に熱河省承德、赤峰、朝陽、葉柏壽、平泉間の電信、電話は一時的の間に合せて設備不完全のため總局で之れが改設工事に着手する事となつた、又吉海、四洮沿線も總局の手によつて通信網の完備を期する事となつた、全滿三千五百キロの沿線に於ける電信電話の開設は何れも電々會社より總局に架設方を一任する方針で有線電信電話の取扱ひをも行ふ筈である

學徒研究團の一二分團入京

【新京特電五日發】京圖線方面の視察旅行中であつた滿洲產業學徒研究團第一、第二分團三百五十名は五日午後七時四十分新京驛着列車で吉林より來京し醫業學校に宿泊した又第三、第四分團も六日午後七時三十分着京の豫定で六日中には新京に全部集合し七日林團長に引率されて國務院宮廷府に至り帝制實施の祝辭を言上し國都建設狀況、產業經濟等調査の上九日離京の筈である

內地商人を騙す惡辣な在滿邦商

◇……踏んだり蹴たりの出荷主

【大阪特電五日發】滿洲へ滿洲へと素晴らしい勢ひで增加する對滿貿易の陰に、仲介者たる在滿邦商のいかゞはしいものが現れて大阪の輸出業筋では警戒信號が出てゐる、薄利多賣にかけてはソシアルダンピングの色眼鏡でみられる程の大阪商人であるだけに堅實にして地味な永續性ある取引を希望する聲は次第に昂まつてゐる「一流商店は別だすけれど滿洲へは日本人相手の商賣を擁うてゐまつせ」と鮮滿貿易輸入組合主事藤原保五郎氏は語る

最近現に旅順でひつかゝつたのは滿鐵埠頭に荷揚げしたまゝ荷物を受取らず六ケ月の保管期間をスッタ揉んだで一日のばしにした上、滿鐵の期限後競賣にするのを俟つて二束三文で叩き落すといふ詐欺のやうなやりかたです、この手に組合員は度々の被害を蒙つてゐます、滿鐵の方からは保管料が足りないといつて出荷主に請求してきますから荷主の方は踏まれたり叩かれたりですよ

また大阪滿蒙輸出組合主事廣瀨重次郎氏は

いかゞはしいのが多くて困ります、つい二三日前大連の某邦商から組合員に電報で雜貨の注文があつて、送らうかどうかの相談をうけましたが電報で照會すると間口二間の軒先商店だと判つて危いところ災難のがれをしました、大阪商人の滿洲進出熱を逆にねらつて隨分アッカマしい注文が多くなりました、日滿貿易が漸く正調に發展せんとする今日、悲しむべき傾向です

滿洲國民から一萬三千餘圓　函館市へ見舞金

【東京特電五日發】滿洲國謝外交部大臣から過般の函館大火見舞金として滿洲國民醵出の一萬三千八百卅八圓八錢を廣田外相宛託送して來たので直に函館市へ廻送した

〃足の使節〃　昨日下關を出帆

【下關五日發國通】東京新京間三千キロ、マラソンの旅に上つた足の日滿親善使、日大生、沼館、村上兩君は四日午後四時四十三分下關市役所前に到着した兩君は五日正午門司出帆の日滿連絡船ばいかる丸で大連に向ひ二十五日新京宮城前にゴールインする筈

夜の空と陸に猛烈な戰鬪　新京の防空大演習

【新京特電五日發】去る一日より開催された防空展覽會の豪華版空陸聯合防空夜間大演習は四日午後八時より開始された、ネオンの光に眠つて居る國都の上空に敵の爆擊機が現れ國都の危機は目前に迫ると室町陣地に裝置されて居る空中聽音機より○○隊に急報され、○○隊高射砲二門、高射機關銃二挺が室町校庭に備へられた、これと同時に郊外二ケ所の防空陣地にも二門の高射砲と高射機關銃が敵機の襲擊に備へた、折しも三方からぱつと照らされた照空燈によつて敵機が發見され六門の高射砲、高射機關銃より一齊射擊を開始し四回に亘つて逆襲した敵機も我が砲彈に機體を大破し墜落した、かくて國都の危機は完全に防止され勇壯なる空陸聯合の夜間大演習により一般市民は如何に防空が必要なるかを感得して午後九時頃演習を終了した

故ヒ大統領の國葬實況の放送

日本へも中繼される

【東京五日發國通】ドイツ大統領故ヒンデンブルグ元帥の國葬は來る七日には東プロシヤのタンネンブルグで執行されるがその前日の六日には午前十一時から（日本時間六日午後八時）ベルリンにおいて國葬前儀ともいふべき儀式が行はれその實況が日本にも中繼放送され弔辭を述べるヒットラー兼攝大統領の肉聲も聽取されることになつた

放送時間は同日午後七時五十五分の國內アナウンスによつて開始午後八時より九時まで一時間でこの間獨逸大使館一等書記官コルブ博士今井通譯官が適宜解說に當ることになつてゐるがその內容はベルリンに於ける葬場の實況と國會議事場からのヒットラー氏弔辭哀悼の樂等である

痛まし殉難の二勇士

偵察機墜落の殉難兩勇士に對し四日午後一時過ぎ歸港した軍艦出雲からは直に今村司令長官ほか艦隊、高須艦長その他が海軍病院に親しく訪れ又松原要港部司令官以下幹部、村上市會議長及び鏡山要港司令官等續々見舞つた（寫眞上は海軍病院における高須出雲艦長―中央―と井澤天龍艦長、下は兩勇士の遺品）

中學生が萬引

二人共謀し書籍店を荒し廻る　不良學生の內幕暴露

大連署少年係では最近旅大中等學校生徒間に萬引を常習として風紀を紊る不良學生が跳梁してゐるとの奇怪なヒントを得、極秘裡に搜査中數日前市內乃木町大連第一中學二年生宮原要太郎（一七）及び旅順中學校二年生荒川稔（ゼ）＝何れも假名＝の兩名を拘引取調中であつたが兩名は二、三ケ月前から共謀し大連市內の書籍店を片ッ端しから荒し廻り去月中旬浪速町櫻村洋行で宮原が店員と談話中荒川がその隙を窺ひ時價八十圓の寫眞機を擁擁つて逃走するなど學生とは思はれぬ惡性な犯行を前後十數回に亘り重ねてゐた旨を自白し、その大膽さに流石係官も舌を捲いてゐる、贓品は何れも入質し活動、飮食等に消費してゐるが、兩名の供述によつて不良學生間の內幕が暴露され今更の如く教育界の腐敗振りに世人の耳目をそばだてゝゐる

各省の滿商を順に每年招待

大阪輸出業者の試み

【大阪特電五日發】大阪輸出業者の江省滿商招待は相互理解の上に非常な效果を齎すべく、日滿貿易將來の發展のために頗る興味ある企てゞあるとされ、これに倣つて東京問屋同業組合でもこの秋を期して六十名の奉天滿商を招致せんとする計畫が着々と進められつゝあるが、江省業者の招待者たる鮮滿貿易同業組合及び大阪滿蒙輸出組合では今回の招待を皮切りとして昭和十年度は吉林に及ぼし更に次年度は奉天、熱河と年中行事として每年循環的に各省滿人を招待し相互の理解と貿易振興のために遠大の理想を以て多大の犧牲を拂ふ事に決定してゐる吉林省側の招待に關しては近く正式に省政府宛人選方を依賴する筈である

方面事業へ五千圓寄附

內地各都市においては方面事業助成團設置されて方面委員の活動を扶けてなり、關東廳においても方面事業助成團を設立すべく寄附募集の計畫あるのを聞き、義に相生由太郎氏が一萬圓寄附したが、今回市內山縣通硝子商松島久次郎氏も本事業の社會的重要性に深く感ずるところあり、これが基金として金五千圓を民政署內滿洲社會事業協會に指定寄附をなした

中華兩文豪の賑かな歡迎會

文壇學界からお歷々が出席して

【東京五日發國通】中華民國の文豪魯迅の弟周作人及徐祖正兩氏歡迎會は四日午後七時より日比谷山水樓に開かれた、佐藤春夫、有島生馬、島崎藤村氏等錚々たる文壇の人達、鹽谷溫氏等官學界の學者連、外務省からは文化事業第二課長柳澤健氏、それに中華民國文學研究會の新人達が加はり日支國際親善の空氣和やかな裡に徐祖正、周作人兩氏は一座の人々と歡談を交へ懷舊談、日支兩國文壇の現狀談等に賑ひ盛會裡に午後十時散會した

女は魔もの

惡の淵に引摺り込まれたわかい店員二人

女は魔物である、熱い女の情にずるずる惡の淵にひきずり込まれた若き店員二人が相前後して四日午後七時頃、一人は逢坂町の情婦の許で、一人は遠く熱河へ逃亡の瞬間沙河口署員に逮捕された、さもに女の優さはいへ今更犯した罪の前に悔の淚にくれてゐるが、その二人の店員が辿つた惡の道はかうである

その一　原籍別府市北濱通生れ市內初音町二百六十五稻葉彌次（二八）は昭和四年渡滿、その後市內浪速町田中樂器店に眞面目に勤務、妻さみをめとり樂しい新婚時代を續けてゐたが不圖知り染めた逢坂町大幸の藝妓秋丸と割りない仲となりついで玉勇、お政といふ女性とくされ緣をむすび、この三女性の情熱のるつぼの中にたゞれる樣な生活がつゞきその間集金千三百圓を費ひ漸く主家に感づかれたと知つて熱河に出稼ぎに行くと稱し高飛びせんと四日午後四時二十分大連發列車で逃亡のところを周水驛で御用となつたもの

その二　原籍福岡縣、市內聖德街三丁目滿洲牧場牛乳配達人內田虎雄（二四）は逢坂町一二三樓の花丸事松村ミツ（二三）と深い仲となり集金約二百圓を橫領遊興費にあてゝゐたがミツを身請けすべく親の承諾を得に一應歸鄕、所持金を費ひ果して二日ノコノコ歸連、久方ぶりで女の許でユックリしてゐるところを見つかれて主家よりの手配により四日午後七時御用になつたものである

都市對抗野球（第一日續き）

大阪軍優勢　名古屋との大接戰

全國都市對抗第一日全大阪對名古屋鐵道局戰は東京倶樂部對吹田倶樂部戰のあとを承けて午後二時二十分より神宮球場に於て天知（球審）三谷、池田（壘審）三氏審判のもとに大阪先攻で開始された

大阪	001	0000	
名古屋	000	0000	0

バッテリ左の如し

大阪　伊達―岡田
名古屋　武田―伊原

滿倶軍猛練習

【東京特電四日發】第八回全國都市對抗野球大會大連市代表滿倶チームは一日着京以來元氣一杯で練習を續けてゐる、每日午後一時より神宮外苑球場で輕い練習を重ねて試合の日に備へてゐる、練習を見物のファンが滿倶軍は仲々粒が揃つてゐる、まづ優勝候補だと感心する、尚滿鐵東京支社は三日正午一行を招待しまた拓務省では他の外地野球團とともに三日午前十一時より拓相官邸に招待して激勵するところあつた、四日の抽籤の結果は米子軍と對戰する事となつたが好いところと打つかつたものでもう勝つた氣でゐる、東京吹田の何れが殘るか判らぬが何と云つても滿倶に手強さを思はせるのは東京であらう

排日の親玉が公金を橫領費消

昌黎縣の公安隊長ら

【錦州五日發國通】昌黎公安隊長王魁一並に同秘書某兩名に關する公金橫領費消の疑惑は豫てより問題となつてゐたが今回之が調査のため河北省政府監察官數名昌黎に來り書類其の他に就き調査を爲したところ前後數回に亘つて公金六萬圓を橫領費消せる事が判明した、驛當局には直に之が逮捕に向つたが兩名共逸早く逃走したので目下極力行方搜査中であると、因に同人等は同地方に於ける排日の親玉で常に縣民を煽動して排日氣勢を擧げてゐたものである、なほ之が爲め昌黎縣長は責任問題から罷免されるのではないかと觀られてゐる

兩勇士の通夜

軍艦出雲搭載水上偵察機の遭難者佐藤、佐岡兩三等航空兵曹は旅順海軍病院において手あつき手當、看護の甲斐なく佐岡兵曹は前額部に裂傷、右上膊骨骨折し、兩氏とも墜落の機體から脫出の機會なくそのまゝ殉職を遂げたものである遺骸は直に港務部の一室に移し四日夜は要港部員をはじめ在港諸艦乘組員によりしめやかな通夜を行つた

位一級を進めらる

殉職せる佐藤佐岡兩三等航空兵曹は特に一級を進め四日附二等航空兵曹に昇進の恩典に浴するところあつた

兩勇士略歷

▲佐藤正夫三等航空兵曹（操縱者）原籍高知縣吾川郡御疊瀨村六六明治四十四年五月二十三日生れで昭和三年六月一日佐世保海兵團に入團同八年二月操縱練習生となり、同年九月卒業、十一月一日三等航空兵曹に任じ、去る七月十日出雲に乘艦したものである
▲佐岡友幸三等航空兵曹（偵察者）原籍德島縣三好郡山城谷村佐連名二二一大正元年八月十四日生れ、昭和四年六月一日佐世保海兵團に入團、昭和七年四月偵察練習生となり、同年九月卒業同年十一月一日三等航空兵曹となり佐藤兵曹と同時に去る七月十四日出雲に乘艦勤務してゐたものである

なほ兩氏共に未婚で出雲艦に勤務中も常に優秀なる成績を擧げ今回の遭難はひとしく惜まれてゐる

財務局長弔問

中村關東廳財務局長は四日午後六時五十分港務部を訪問して弔問するところあつた

最新の偵察機

墜落した偵察機は最も新しい飛行機で今回はじめて出雲に搭載されたものであるが燃料も滿載してゐたものであるが救助作業に從事してゐた港務部員はガソリンの爲目を刺戟しリゾールの爲身體一面は腐蝕の症狀を呈した爲作業に困難を來した、尚墜落した箇所は五尋乃至四尋のところである

赤城の艦上機墜落　平林少佐殉職す

【橫須賀五日發國通】四日午後十時過豐後水道で飛行演習中の航空母艦赤城の艦上攻擊機隊隊長、搭乘の平林海軍少佐は重傷を負ひ遂に殉職、杉本、風間兩航空兵曹は輕傷を負つた

紅毛二青年汽車の只乘り　新京で發見さる

【新京特電五日發】四日午前六時着の奉天發第十五列車が新京驛ホームに停車するや四輛目の三等車の下から紅毛碧眼の二青年がぼろぼろの菜葉服に油じみた長靴を穿いて現れたのを驛員が發見して警察官に引渡したが名はミハイル・トルシニフスキー（二〇）一名はペキソラフマイ・ムシニ（二〇）の兩名で三日午後九時四十五分奉天發前記列車の車床にもぐり決死の覺悟で新京まで只乘りしたもので、兩名とも三年前ハルビンより上海に渡て以來遠く離れた親が戀しくなり勞働してゐたが本年二月失業し上海から營口まで無賃乘船し奉天まで辿り着き奉天ハルビン間を突破せんと無一文で列車に乘込んで新京まで來たことが判明したが今後如何にしてハルビンまで辿りつくか

體育相談所　六日から開所さる

關東廳體育研究所では既報の如く大連運動場內に體育相談所を設置し
（一）現に運動を行ひつゝある者並に運動を開始せんとする者の健康狀態或は運動能力等の身體狀況を精査し、その人にとつての運動の可否を判定し
（二）又各自の性狀に依る運動種目の選定と正しき實行方法の指示
（三）更に運動によつて起る身體的異狀の治療矯正
（四）虛弱兒童の治療矯正その他體育方面の一般相談
等を目的としてレントゲンその他これが診斷に要する種々施設準備を進めて居たが過般これが諸準備完成したので六日より開所することゝなつた、同相談所は關東廳衞生課加藤醫學博士が中心となりこれに大連醫院の大賀醫學士等が加はり每週月金兩日午後一時より五時までは小學兒童、水曜日（時間は同樣）は一般の相談に應ずる筈であるが相談に關する費用は一切無料であるから廣く利用せられたし

〃掘出し物〃を語る　ハルビンの德永博士

【ハルビン五日發國通】ハルビンの南方顧鄉屯で約十萬年前の人骨を發見した早大教授德永博士は大要左の如く語る

今回の發掘は二度目で外務省內にある東亞文化事業部から徹底的研究を依賴されたので前後約四十日間の時日を費し數千種の骨を發掘し大箱二十個にぎつしり積め込んで既に東京へ發送した、顧鄉屯は既に外國學者の注目を惹いてゐたが舊石器時代の人骨を發掘したのは自分が最初でその骨は今を去る約十萬年前のものである、從つてこの地方に十萬年前にも人類が棲息してゐたことが立證される譯である發掘された化石の種類には虎、水牛、牛、鹿、馬等多數あるが原始的書人がこれ等の動物の骨を利用して武器としてゐた傾向が發見されたがこれは本年の珍らしい「掘出し物」であるこれで北滿における古代の文化の程度も分り一面地質學人類學、古代動物學、古代地質學等の研究に有益なものである、今後もこの研究を續けて東亞文化を廣くヨーロッパに傳へたいと思ふ

なほ同博士は七日ハルビン出發數々の貴重な學界の土產を持つて一路東京に向ふ豫定

勝野金正氏

【奉天特電五日發】東洋大學教授で十年前入露し故片山潛氏の秘書として朝鮮共產黨の內部に勢力を有して居つた勝野金正氏は國際勞働會議に鈴木氏と共に參加し五日午後一時三十分にて來奉同二時四十分安奉線にて歸京した

臺灣生果營口にも陸揚　四日から實現

【營口五日發國通】臺灣產生果は從來悉く大連に陸揚げされ營口は大連より配給されてゐたが本年は奧地の需要頗る激增したゝめ營口よりも陸揚げすることゝなり四日入港山西丸より實現した、同船は每航海五、六百噸の生果を積み大連に揚げてゐたが本航海より二千五百噸に增加し一千噸を營口揚げにした、これがため營口以北は從來より安價に新鮮な生果が味へることゝなつた

大阪商品の宣傳展示會　九月奉天で開催

【大阪特電五日發】大阪府立貿易館奉天分館主催の大阪商品宣傳展示會は九月五日より同地公會堂（へ未確定）で開催すべく目下本館において商品の發送その他準備に忙殺されつゝある、その主眼とするところは家庭用品でなほ多く知られないものを中心とし染色用品、飮食料品、化學工業品、機械金物雜貨、建築材料の範圍で八十商店から大約四十點の目新らしい商品を出品することになつてゐる、奉天に引續き錦州でも開催するかどうかは尙ほ未定である

安樂椅子

滿鐵超特急の列車名募集は各方面に大評判で既に一萬餘通の投書があるがその中には英語名のものまでが現はれたが多いのは「フライング・マンチュリア」で變り種としてはアメリカの北平駐在武官マーカス・ログデン氏がわざわざ北平から官製ハガキで投書して來たことである。

◇

名稱はCAPITOL LIMITED（カピトル・リミテッド）で、英語名としては面白い名だが滿鐵線の列車に今さら英語名を使ふわけに行かず今のところ遺憾ながら沒書の運命にある。

◇

さは言ふもの、當の滿鐵ではこれで超特急も世界的になつたと大威張りである。

南蠻彩船 (211)

鈴木氏亨作
布施長春畫

沈丁花 (八)

「わたくしも、南蠻さやら云ふ國へ、つれて行つて頂きたいので御座います」

歌丸は、溢れるやうな媚を瞳に一杯湛へてゐた。

「そりや、まだごう云ふわけぢや?」

助左衞門は、意外な顏した。

「それには、深い込み入つた理由がありますので御座います」

「そのこみ入つた理由さ云ふのは?」

「では、お話しいたしますから、ようく聞いて下さい」

歌丸は、さう云つて話し出した。

「わたくしは、いま關東にお出でになられる德川方の隱密者で御座います。兄は甲音太郎さ申しまして、これは能師で御座います。わたくしごゝは、浪花の地へ下つて參りまして、大阪方の動靜を探りこれを關東方へ知らしてやつてゐたのでございました」

「フーン、德川方の隱密?」

「左樣でございます。それでわたくし達は奈良の春日野の奥に住ひながら、兄は謠の稽古、わたくしはお國歌舞伎の役者にならうさして、歌や踊の稽古をしてゐたので御座いました。さころが、兄は、ふさしたことから彌陀王さ申す、豐臣家を狙ふ曲者と親くなり、また春日野の假の住居で手に入れた壺のことから、堺の町で殿樣の家來のために、酷い目に會はされ、それからは、豐家と親い關係を持つてゐる人達にも仇するやうになりました。そこへ、呂宋の王子樣の亞禮奈樣と親くなりましたので、わたくしは、殿樣の樣子を探るために參つたもので御座いました。そして、わたしが手引をして、機會があつたら殿樣の館へ打つて入らうと云ふ計略で御座いました。さころが、先程から、樣子を觀つて居りますのに、どうやら殿樣もこの國には居られなくなつた樣子さすれば太閤は殿樣には敵、わたくしにも敵、わたくし達は同じ味方同士、わたくしもこの先、狹い大阪や京都でうろ〳〵してゐるのが、つまらなくなつて參りました

どうか一所につれて行つて下さい」

實はわたくしは、舞姬さして、大名方饗宴の日に、地雷火を仕掛けこの家を燒き拂ひ、大名方を鏖殺するつもりで居りました」

助左衞門は、歌丸の告白を聞くさ、内心非常な驚きに打たれた。

そんな計略があつたのか——しかし、自分だけでも救はれたことは、眞に感謝すべきことだつたのだ。

「そんなことは少しも知らなかつた。何事によらず、みんな告白してくれて有難い。わしには少しも差支ない。南蠻國へ行きたければいくがいゝ」

「有難う御座います。ついては、遠里小野樣を迎ひに、わたくしをやらして下さいませんか?」

「何に、遠里小野の迎ひにやらしてくれ?それこそ、當方から望むところだ。賴む」

「では、わたしに命じて下さいますか。有難う御座います」

「屹度、ぬかりなく連れ戾つてくれ」

「必ず、おつれします」

歌丸は、いそ〳〵と立つて行つた。

（昭和八年…第三種郵便物認可）（日刊）

滿洲日報

八月六日發行

發行人 鈴木寻
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

在滿機關問題急展開

近く具體案を作成し實行に移す方針

拓務省は結局縮小せん

【東京特電六日發】在滿機關改正に關し陸軍は早くもその試案を發表して今後各省間の折衝に備へ、拓務省廢止を指標として軍部獨裁の計畫を有力化する等、谷參事官の上京を機として俄然政府の重大問題になつて來たが、岡田首相は現地當局者の意見を充分聽取したる上、拓務、外務、陸軍の各意見を參酌し出來得れば今秋までに具體案を作成實行に移す方針で岡田内閣の對滿政策の一端を表明したい意向である、依つて近く首相、拓、外務各關係當局と閣僚の協議會を開き忌憚なき意見の交換を行ふ筈で、首相としては拓相を兼攝し拓務省廢止の意思なきことを聲明したる成行もあり、拓務省廢止には反對であるが既に陸外兩相の意向に押され氣味で在滿機關の改正と共に結局拓務省の權限縮小を餘儀なくさるゝもの丶如く、或程度の縮小に依り折合ひを計らん意向の樣である

陸軍省案の骨子

拓務、外務兩省案は反對

【東京六日發國通】永田軍務局長は四日午前堀上拓務次官を訪ひ在滿機關改革の陸軍省案を提示說明したが、六日も同樣重光次官を訪問說明する筈である、同案骨子左の如くである

根本方針

第一、滿洲國の獨立を尊重し急速なる發展を助長すべく機關改革は拓殖的に變更すべからず

第二、議定書に示されたる通り兩國の關係は不可分故　帝國對滿洲國關係は帝國對他の獨立國關係と異るべし

第三、對滿政策に一省一部の專斷を許さず

在滿機構改正

第一、關東長官を關東州内の州知事（勅任）とし全權大使の指揮下に置く

第二、全權大使は兩國の特殊關係上純粹の外交官とせず、外交問題以外治外法權撤廢を見るまでの間警務關係、滿鐵等の特殊會社、在滿邦人への監督統制を管掌せしむ

第三、滿洲國は獨立國故滿洲國への指導はせぬ

第四、治安確保、共同防衛の實情より見て、關東軍司令官の現狀には變更を加へず、全權大使は依然關東軍司令官が兼任

第五、議定書の精神を立體化の爲め、軍司令官と滿洲國との關係は現狀維持

第六、日滿經濟同盟の如き條約を締結

第七、右條約運用の爲め日滿經濟會議を常置し、協議の結果を兩國政府へ報告させ、實行に移す

第八、關東軍特務部はこれに合流さす

第九、大使館、一般外務關係事務機關と關東軍憲兵隊とを一括して關東軍憲兵司令官の指揮下に置く

第十、關東廳の廢止と共に、全權大使に移管さるべき特殊會社、在滿邦人監督のため大使館に參事官級の事務總長の如き機關を新設

内地機構改正

第一、軍司令官の國防用兵に關する事項と全權大使の純外交に關する指揮監督は現狀の儘だが、一般事項の指揮監督は總理大臣が統轄し各省大臣之に參畫

第二、總理大臣の對滿問題輔佐機關として文武關係各省職員よりなる一大機關を内閣に新設

なほ陸軍では、拓務案は拓殖的に走り過ぎ獨立を阻害するものとなし、外務省案は滿洲國を一般の獨立國同樣に見做すものとし、共に反對である

バ支那顧問夫妻

南京政府顧問獨逸人ウイルヘルム・バンバッヒ夫妻は六日入港うすりい丸で來連したが、同日午後大連出帆の天津丸で天津に向け出發する、政治外交談は口を緘して語らずたゞ日本の風色をほめちぎつてゐた

日滿郵便條約

今秋十月發布の運び

附屬文書案作成のためにけふから大連で會議

日滿間の郵便事務は今日なほ排他的内容に終始する明治四十三年締結の日支郵便約並に大正十一年の日支郵便條約にて律せられ、日滿兩國は一國の神經系統をなす郵便事務において宛ら敵視國の間柄にあるといふ珍現象を呈してをり、この矛盾を擴め日滿提携の實をあぐるため關東廳遞信局、遞信省並に滿洲國交通部當局において全般的の日滿郵便並に爲替條約を締結すべく折衝を重ね來つたことは既報の通りであるが、日滿當局の完全なる意見一致のもとに此程右條約案の樹立を見るに至つた、茲において第二段の工作たる附屬文書案を作成すべく荒木交通部郵務科長、内海林兩事務官、倉田屬の一行は四日來連、藤井遞信局長の五日奧地より歸任するのを待つて六日午前十一時半より藤井遞信局長、大久保總務課長、木下、兒玉、木村各係長は右一行並に羽根田交通部駐在官と遞信局貴賓室において會議を開始した、會議は三、四日續くべく滿洲國、關東廳間の打合せ濟み次第、荒井郵務科長一行は上京し、八日海路上京する近藤遞信局總理課長を交へ遞信省との間に最後的正式會議開かるべく、かくて日滿郵便條約並に附屬文書は十月中には發布される見込みである（寫眞は會議場）

十月末迄に條約締結　藤井遞信局長談

日滿郵便統制に精魂をつぎ込み來つた藤井遞信局長は語る

十月末迄には是非とも條約締結の運びを見ることゝ思ふ、これで日滿郵便事務の國境は撤廢され日滿提携に資するところ少くないと信ずる、日滿條約締結のために滿洲國民衆が北支との關係において不利益を蒙るやうなことは豫想されぬ本問題でもう私の上京を必要としない、豫算の方の用事もあるし近藤經理課長にやつて貰ふことになつてゐる

荒木科長談

郵便事務上は日本も滿洲國もないといふのが條約の建前になつてをり、民衆の利益のため大體日本の制度に倣ふわけだが、滿洲國の獨立國たる立場は充分考慮してゐることいふ迄もない、藤原郵務司長は通郵問題で手がはづせないので私が上京して遞信省と最後的協議をやることになつてゐる、滿洲國においては條約締結により日滿兩國民が非常に利便を增すのを機會に總ての方面に亘つて業務改善をやるつもりだ

郵便事務上の國境を撤廢

郵便條約實施の影響

日滿郵便條約案の内容は嚴秘に附されてゐるが、日滿兩國郵便事務上の國境を完全に撤廢する基本的取極をなしてをり、細目は浩瀚なる附屬文書において定められ、凡ての郵便、小包、爲替等において種類、取扱、料金、規定等を現行日本郵便に一致せしめて滿洲國全版圖に施行し、邦人居住の

奧地都市　においては全國至る所に郵便局が開設され、爲替の支拂及び受取の辦法も講ぜられる筈である、而して右條約締結については滿洲國を支那特に北支との經濟關係の緊密なるに鑑み、滿洲國の日本郵便制度化が滿洲國人の利害上並に外交上不利益を與ふるなきやとの懸念する向もあつたが現在滿支兩國は郵政上も全然絶縁狀態にあるため更に惡化の餘地なく一般民衆の利害關係も僅少だといはれる、また滿洲國としては日滿郵便統制による財政上の負擔を增すが如きことは現在既に

料金種別　において一致してゐるため想像されず寧ろ增收を見込まれ、滿洲國においてはこの機會に電信爲替業務を開始し、その他一般に業務上の改善をはかる方針である

總噸數主義堅持

艦種自由選擇は列國も支持

帝國の海軍會議方針

【東京特電六日發】軍縮會議豫備交渉は十月まで休會となつたため、帝國政府としてはその再開期までに一通り細目の具體的方針を決定すべく海軍の

大綱方針　を基礎として目下海軍、外務兩省首腦部の間に密接な連絡を保ちつゝ慎重協議を進めつゝある、而して米國の軍縮對策は未だ政府としての方針を決定するまでに到つて居ないことが明瞭となつたが、米海軍の態度は從來屢々スワンソン海軍長官の言明によつて代表されて居る如く、日本の比率打破の要求を排撃してあくまで現行比率維持を強調して居るので、帝國の具體的對策については公平平等なる協定が締ばるゝ限り質的（艦型、備砲、艦齡その他）量的（保有量）の兩面において現狀以上の

縮減にも　應ぜんとする指標の下に成案の調整に當つて居るが、比率主義軍縮に代るべき制限方式については各國それぞれ適當の總噸數を確定し、艦種の選擇に自由を認めるといふ形式が最も多くの支持を受けて居るやうである、尚ほワシントン條約の廢棄については既に海軍の方針決定し、目下外務省においてその取扱方につき審議が進められて居るが、海軍としては通告が有効に實行せらるゝ限り、その外交上の工作については外務當局の處理に信頼して居る

自主權の主張を米に諒解させよ

軍縮に關し近衞公語る

【東京六日發國通】五日西園寺公を訪問して歸京した近衞公は語る

米國では軍縮會議については日本が無理をいふと誤解してゐる向きが多いやうであるが、日本は所謂平等權といはず自主權を主張するものである事を充分諒解せしめる必要があらう、大角海相始め海軍當局もこの點につき充分留意して適當な方策を採り彼我の駐在武官等を通じて努力して居られるやうである、滿洲事變、上海事變、軍縮會議等に關し日本に對する認識が缺けて居る點も相當ある樣に思はれるから、これ等の諸點は平和工作に依つて誤解を除くために相互が努力すれば可いと思ふ、自分は今後岡田首相、廣田外相、林陸相等に會ふ事になるかも知れないが日取は決定してゐない

岩佐司令官着任

【新京特電六日發】憲兵司令官に榮轉した田代中將の後任として關東憲兵司令官に轉補せられた岩佐少將は五日午後七時三十分着はとにて着任した

英巡洋艦カ號　林總裁等を招待

六日午後一時より入港中の英國東洋艦隊所屬巡洋艦カンバーランド號では林滿鐵總裁並びに關根準頭事務所長等を招じ同艦上において午餐會を開いた

着任の岩佐憲兵司令官　關東軍憲兵司令官兼駐滿大使館警務部長として五日午後着奉した岩佐祿郎少將（×印）

鐵路總局長兼任

任命形式を注目

社員部長の建前から

問題視されてゐた宇佐美理事の鐵路總局長兼任問題は八田副總裁の新京における關東軍當局との打合せにおいて兼任せしむることに決定を見たが、これを恒久的のものとするか暫定的のものとするかについてはなほ議論が殘つて居り

任命形式　が更に問題たらんとしてゐる、卽ち滿鐵の職制は重役會議制社員部長制を採用して以來、理事が部長を兼ぬることは極めて例外の場合に限られて居るので總局長も理論上よりいへば當然社員を任命すべきであるが、種々なる關係より宇佐美理事兼任に落着したものである、故に滿鐵内部の取扱方は極めて暫定的のものとしてゐるが、實際問題としては總局の重要人事は關東軍に相談諒解を經ることになつてゐるので、軍と宇佐美理事の關係が續く限りは相當恒久的のものと見られてゐる、しかし滿鐵内部には當然

社員に與　ふべき椅子を重役が占領することに關して相當強い反感が起きて居り、何等かの形式で暫定的であることを示すべしとの意見が強いので結局宇佐美理事兼任の辭令は「總局長事務取扱を命ず」となるべしとの觀測が專ら行はれてゐる

……忠氏の指示を受け更に北平に赴き柴山武官との間に交渉開始の筈である

遠藤廳長等を首相招待

【東京六日發國通】岡田首相は目下上京中の滿洲國總務廳長遠藤柳作氏並に竹内總務司長、原田關東軍參謀の三氏を六日正午首相官邸に招き午餐會を催し、橋本陸軍次官、重光外務次官、堀上拓務次官等出席、岡田首相より日滿提携の益々緊密を要する折柄滿洲國當局者の努力を望み、遠藤廳長より謝辭があり、午餐を共にし午後一時散會した、なほ遠藤廳長は散會後目下問題たる在滿機關改革問題、北鐵問題等に關し種々意見の交換を行つた

福州の危機漸く去る

共產軍後退し

【福州五日發國通】支那側の發表によれば、水口、白砂方面から福州を脅威しつゝあつた共產軍は四日拂曉から開始された中央軍の強襲と空軍の猛烈なる爆擊を受け、尤谷方面に後退した、官邊では江北方面より更に援軍近く到着する筈で福州の危機は既に去つたと誇り、日本側も目下のところ陸戰隊上陸を見合せてゐる

兒玉中將日程

【奉天特電六日發】駐滿○○○司令官に轉補された兒玉中將は八日午後二時安奉線にて着任奉天に一泊の上新京へ向ふ筈である

人事

▲多田駿氏（參謀本部附陸軍少將）六日午前七時四十分着列車で來連
▲青木重臣氏（關東廳警務課長）同上歸任
▲藤根壽吉氏（前滿鐵理事）同日午前九時發はとで北行
▲高橋逸夫氏（京大教授）六日入港うすりい丸で來連
▲武居高四郎氏（同）同上
▲神垣秀六氏（東京地方裁判所長判事）同上
▲高橋龜吉氏（經濟評論家）同上
▲憲之氏（滿洲國陸軍三等軍醫正）同上歸滿
▲趙鵬第氏（奉天民政廳長）同上歸連
▲瓜谷長造氏（特產商）同上歸連
▲吉野小一郎氏（滿洲中央銀行東京駐在員）同上來連
▲辻勝氏（日本金粉重役）同上
▲河本又三郎氏（同專務）同上
▲緒方和人氏（大每經濟部員）同上
▲坂本健三氏（大阪商議）同上
▲船橋一成氏（步兵大尉）同上
▲小見寺八山氏（畫家）同上
▲宮島忠夫氏（滿鐵技師）同上
▲齋藤一郎氏（戶畑鑄物會社製造部長）同上來連

日本の模範農村

明日の滿洲國發展資料に

趙民政廳長視察印象

七月初旬から約四十日間内地各地方の一般行政及び農村狀況を視察中であつた奉天民政廳長趙鵬第氏は、同廳視察長村岡音兵衛氏外二名の隨員帶同六日入港のうすりい丸で歸滿した、氏は船中次の如く視察の感想を語る

一般行政視察の名目で行つたのですが特に實際農村狀況の視察に力を入れました、御承知の通り滿洲國は農業立國の國ですから先進日本の進步した施設、技術等を見て明日の

發展に備　へねばなりません愛知縣の安城は日本でも代表的模範農村ですが、私はこれを仔細に視察してその設備全般の理想的に行き屆いてゐるのに感歎しました、只餘りに立派に出來過ぎてゐるため本來の農村の質朴さとでもいふべきものが薄らいだ憾みがありその發展の狀態をそのまゝ直ちに滿洲の農村に適用することは一寸出來さうにないと思ひました、次に別府の大在村を見ましたが、これは違つた意味で内務省の推賞する模範農村で村は非常に貧乏で一人當りの耕作段別も尠く又特にこれといひ立てゝいふべき長所もないに拘らず村全體がよく統制がされ一致協力して動き

純朴なる　農村の面目が躍如としてゐます、私はこのやり方なら直ぐ滿洲にとり入れても好いと思ひました、視察中最も嬉しいと思つたことは日本の官民が全部滿洲國に對して非常な親しみをもち私達に對しても外面だけでなく心から歡待して下さつたことです

因に同氏は二三日大連に滯在後歸任の豫定である（寫眞は趙氏）

長城線各口　設關調査

【天津六日發國通】財政部副稅務司張勇年氏は長城各口設關問題下調査のため北上、平津各關方面と種々打合せをなした外、古北口の現地調査に赴いたが、同地調査を終へ歸平、近日中に必要あらば喜峰口の現地視察に赴く筈である、支那紙の報するところによれば支那側では一ケ月以内に先づ古北口に稅關を設け、然る後順次喜峰口、義院口、冷口、界嶺口に設關の筈である、尚ほ馬蘭峪の接收については今明日中殷汝耕氏來津、千數

蛇角

明年度新規要求十二億、赤字財政が更に眞つ赤になりさう。

◇

そこで大藏省、半額査定主義で來た。これがほんとに、話半分に聞くといふ筆法。

◇

ナチスが暴れてファッショが腕捲くりしたら、オットー公ぜり出して八王朝の復辟說になつた。

◇

今に墺洪帝國建設の功勞者はナチスといふ事になるやも知れず。

◇

蘇聯、國境で大演習、これも挑戰の一種だ。近所迷惑の飛ッ沫があつたら斷じて遠慮するな。

◇

風下や水鐵砲の飛沫浴び。

七寶の柱（79）

小島政二郎
岩田專太郎畫

美しい投げ繩（三）

「どう？いゝ機會だから、これから一緒に狩野先生のところへ行つて見ないこと？」

デザートの果物を剝きながら、ふみ子が誘つた。

「幾らなんぼなんでも、敷居が高くつて——」

「私と一緒なら、いゝぢやないの。先生はなんにも御存じありやしないわよ」

「拙いなあ」

「何食はぬ顏をして行つて、また雜誌社へ口添へをして貰やお得ぢやないの」

「まあ、先生のところはまたこの次にしませう」

「さう。無理に勸めやしないけど、兎に角、ここは出ませうね」

二人は、賑やかな宵の銀座を散步した。千葉にとつて、何と久し振な銀座であらう。ふみ子は昔のやうに、まるで戀人かなぞのやうに、ピッタリ千葉に寄り添つて步いた。

「お氣の毒だわね。靜江さんでなくつて」

「……」

「かうしてゐるところを靜江さんが見たら、柳眉を逆立てて怒るだらうな。ちよいと怒らして見たいわ私」

「……」

「どんな怒り方する？え？」

「……」

「あ、あなたのところ教へといてよ」

「……」

「大丈夫よ。決してもう呶鳴り込んだりしやしないわ。足踏みもしやしないわ」

「……」

「私としたら、せめてあなたのゐどころ位知つてゐたいぢやないの。まるで緣が切れたやうで寂しいわ」

千葉はゐどころを明かさない譯に行かなかつた。

「ありがたう。ついでに、もう一度油繪を書くつて誓つてくれない？」

「そりや書きたいけど——」

「書きたいけど、どうなのよ？」

「境遇が許さないもの」

「そんなことどうでもなるぢやないの。あなたさへ怒らなければ、私どうでもするわ」

「そんな氣のいゝこと、僕として——」

「いゝぢやないの。私、靜江さんの良人のあなたに出すんぢやないわ。あなたの才能に出すんだわ」

「しかし——」

「若しそれが厭なら、私狩野先生に賴んで、出して戴いて上げてもいいわ」

「……」

「ね、だから、是非書いてよ」

「……」

「あなたの使つてゐた油繪の道具、あれ全部私のところにちやんと保存してあるわ。これから取りに來ない？」

「……」

「私のとこへ來るの、靜江さんに濟まない氣がする？」

「いや、そんなこともないけれど——」

「嘘。顏にちやんと書いてあるわ今日に限らないけれど、是非取りに入らつしやいね。油繪を書かうと決心が附いたら——。樂しみに待つてるわ」

別れる間際に、ふみ子は、ハンドバックにあつた五十圓の金をハンケチにくるんで、知れないやうにそつと千葉のポケットへ落し込んだ。